

取扱説明書

AQUA

全自動電気洗濯機 家庭用

品番 AQW-VW1000F



このたびは、全自動電気洗濯機をお買い上げいただき、
まことにありがとうございました。
この取扱説明書をよくお読みになり、正しくご使用ください。
保証書は必ず記入事項を確かめて、販売店からお受け取りのうえ、
取扱説明書とともに大切に保管してください。

上手に使って上手に節電

ご愛用者登録のお願い

下記のURLより愛用者登録とアンケートのご記入をお願い致します。

<http://aqua-has.com/support/reg/>



もくじ

ご使用の前に

環境に配慮した使いかた	3
長期使用製品安全表示制度に基づく本体表示について	3
安全上のご注意 必ずお守りください	4
ふたロックと解除方法	6
各部のなまえ / 付属品	7
操作パネル部のはたらき	8
洗濯の前に	10
コースの選びかた	12
コース内容と所要時間	14

使いかた

洗濯する	16
標準 ゆったり すすぎ1回 おいそぎ つけおき 念入り やさしく	
自分流の運転内容を記憶させる 自分流	18
デリケートな衣類を洗濯する おしゃれ着	19
ふとん・毛布を洗濯する ふとん・毛布	22
風乾燥をする	24
コースの運転内容を変更する【お好み設定】	26
風呂水を使って洗濯する	28
予約運転をする	30
洗剤類の使用量（目安）	31
洗剤・漂白剤の使いかた	32
ソフト仕上剤・粉石けんの使いかた	33

必要なとき

こんなとき	34
■洗濯液を2回使いたい ■終了ブザー音を消したい ■洗濯・脱水槽内の水を排水したい ■運転途中に変更したい ■洗剤・漂白剤投入口の位置を変えたい ■チャイルドロックを設定したい ■自動設定水量を調節したい ■凍結の恐れがある ■のりづけをしたい	
お手入れ	37
■風呂水吸水口 ■浄化フィルター ■風呂水吸水ホース ■本体 ■給水口 ■排水口 ■ソフト仕上剤投入容器 ■洗剤・漂白剤投入口 ■糸くずフィルター ■洗濯・脱水槽 槽洗浄	40
据え付け	41
故障かな？	49
こんな表示がでたら	52
修理を依頼する前に	53
別売部品	54
保証とアフターサービス	55
仕様	55

環境に配慮した使いかた



標準コース・給水量毎分15L
水量55Lの場合で比較しています。

■風呂水を使う → P28~29

風呂水を「洗い〜すすぎ1」まで使用すると、水道水のみ使用に比べ、約55L節水できます。

■洗濯液を2回使う → P34

コース運転を2回するのに比べ、約44L節水できます。

■ためすすぎをする → P15・26~27

注水すすぎに比べ、すすぎ1回につき約20L節水できます。

本製品は洗濯量に応じて水量を無段階に自動設定します。洗濯物を入れ、スタートすると布量センサーがはたらき、適切な水量を設定します。



■まとめ洗いをする

洗濯回数が減ります。

本製品は待機時消費電力（電源を「切」にした状態の電力）が、0（ゼロ）になっています。



■軽い汚れ※の場合、洗剤量を控えめにする

※軽い汚れとは、脂分をほとんど含まない汗やほこりのような汚れのことです。

■洗濯液を2回使う → P34

洗剤量2回分が1回分で済みます。

■洗剤を入れすぎない

環境に配慮した使いかた
長期使用製品安全表示制度に基づく本体表示について

長期使用製品安全表示制度に基づく本体表示について

〈本体への表示内容〉

経年劣化により危害の発生が高まる恐れがあることを注意喚起するために電気用品安全法で義務付けられた右記の表示を本体に行っています。

〈設計上の標準使用期間とは〉

- 運転時間や温湿度など、右記の標準的な使用条件に基づく経年劣化に対して、製造した年から安全上支障なく使用することができる標準的な期間です。
- 設計上の標準使用期間は、無償保証期間とは異なります。また、一般的な故障を保証するものではありません。

〈経年劣化とは〉

長期間にわたる使用や放置にともない生ずる劣化をいいます。

●設置状況や環境、使用頻度が右記の条件と異なる場合、または、業務用など本来の使用目的以外でご使用された場合は、7年より短い期間で故障したり、経年劣化による発火・けがなどの事故に至る恐れがあります。

【製造年】（本体に西暦 4 桁で表示してあります）



【設計上の標準使用期間】 7 年
設計上の標準使用期間を超えて使用されますと、経年劣化による発火・けがなどの事故に至る恐れがあります。

■標準的な使用条件：JIS C 9921-4 による

区分	項 目	条 件
環境条件	電 圧	100V
	周波数	50Hz/60Hz
	温 度	20℃
	湿 度	65%
	設置条件	P41 ~ P48 の記載内容による標準設置
負荷条件	負 荷	10.0kg
	コース	標準コース
	給水圧力	0.03 ~ 1MPa
	給湯・給水	20℃± 15℃
使用時間 及び回数	1 日の平均使用回数	1.5 回
	1 回の使用時間	40 分
	1 年間の使用日数	365 日
	1 年間の使用回数	1.5 回× 365 日 = 547.5 回 / 年

安全上のご注意

必ずお守りください

お使いになる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防ぐため、必ずお守りいただくことを説明しています。

■誤った使いかたをしたときに生じる危害や損害の程度を次の表示で区分し、説明しています。



警告

死亡や重傷を負うことが想定される内容です。



注意

傷害や物的損害の発生が想定される内容です。

■お守りいただく内容を次の表示で区分し、説明しています。



してはいけない「禁止」内容です。



必ず実行していただく「強制」内容です。

※お読みになった後は、お使いになるかたがいつでも見られるところに必ず保管してください。



警告

本体／洗濯・脱水槽



- 子供を洗濯・脱水槽内に入らせない
(感電・けが・おぼれる原因)
- 子供には洗濯・脱水槽をのぞかせない
本体の近くに台などを置かない
子供など不慣れなかただけで使わせない
(洗濯・脱水槽への落下によるけがの原因)

- 回転中の洗濯・脱水槽に手などを
入れない

完全に止まるまでは、絶対に触らないでください。ゆるい回転でも洗濯物が手に巻き付くことがあります。(けがの原因)

特に子供には注意してください

- 分解・修理・改造は絶対にしない
(火災・感電・けが・水もれの原因)
修理はお買い上げの販売店、または当社
修理相談窓口➡P56にお問い合わせください。

- お手入れなどで、本体各部に直接水を
かけない
(感電・漏電火災の原因)

- 火気を近付けない
ローソク、タバコ、蚊取り線香など
(火災・変形の原因)

- 引火物や、引火物の付着した洗濯物を
洗濯・脱水槽に入れたり近付けたら
絶対にしない

引火物：灯油・ガソリン・ベンジン・シンナー・
アルコールなど引火性のあるもの
(爆発・火災の原因)

- 操作部付近に磁石など磁気を帯びた
ものを近付けない
(上ぶたが開いた状態での誤動作による)
(けがの原因)



- 動かない・煙が出た・変な臭いや音が
するなどの異常を感じたら、すぐに電源
プラグをコンセントから抜き、お買い
上げの販売店に点検・修理を依頼する
(感電・漏電・ショートによる火災の原因)

電源プラグ・コード



- 電源プラグや電源コードが傷んでいる
ときや、コンセントの差し込みがゆる
いときは使用しない
(感電・ショート・発火の原因)

- 傷付け・加工・破損・無理な曲げ・た
ばねる・引っ張る・ねじる・重いもの
をのせる・はさみ込むなどしない
(破損による火災・感電の原因)

- めれた手で抜き差ししない
(感電の原因)

- 延長コードは使用しない
(火災・感電の原因)

- テーブルタップによるタコ足配線は
しない
(火災・感電の原因)

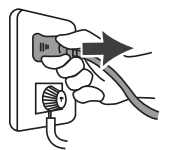


- 定格15A以上・交流100Vの
コンセントを単独で使う
電源プラグは根元まで確実に差し込む
(火災・感電の原因)

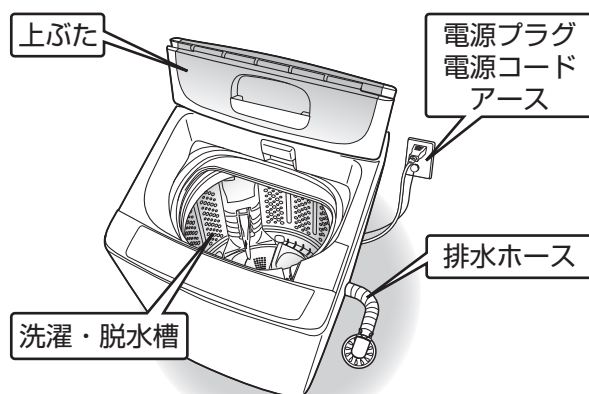
- 定期的に電源プラグのほこりなどを
乾いた布で拭き取る
(ほこりがたまると湿気などで絶縁不良に
なり火災の原因)

- 電源プラグをコンセントから抜くとき
は、電源コードを持たず電源プラグを
持って抜く
(感電・ショート・発火の原因)

- お手入れの際は、
電源プラグをコンセント
から抜く
(感電・けがの原因)



- 長期間使わないときは、電源プラグを
コンセントから必ず抜く
(絶縁劣化による感電・漏電火災の原因)



警告

据え付け

- 浴室などの湿気の多い場所や風雨にさらされる場所には据え付けない
(感電・漏電火災の原因)
- 排水ホースの付け換え時には、必ず手袋をする
(けがの原因)
- アースを取り付ける
(故障・漏電による感電の原因)
アース工事は、必ずお買い上げの販売店または電気工事店にご依頼ください。工事費は本体価格には含まれません。



上ぶた

- ロックしている上ぶたを無理に開けない
(上ぶた・ロック機構の破損、けがの原因)
- 上ぶたの折れ曲がり近くに手を置いたまま、上ぶたを開閉しない
(手や指をはさむことによるけがの原因)

風呂水

- 風呂水吸水ホースで灯油・ガソリンなど水以外のものを吸い込まない
(爆発・火災の原因)

注意

据え付け

- 直射日光のあたる場所には据え付けない
(プラスチック部品の変色や変形の原因)
- 冬期に凍結の恐れのある場所には据え付けない

本体

- 本体の上に乗ったり、物を置いたりしない
(変形・破損によるけがの原因)
- 運転中、本体の下に手足を入れない
(けがの原因)

給水

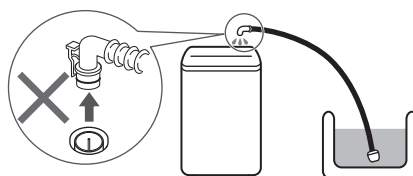
- 45℃以上のお湯は使わない
給湯器とつながない
(感電・漏電の原因)
- さび・砂鉄の含まれる水は使わない
(井戸水・さびた給水管などの使用は)
水もれ・故障の原因

運転前後

- 運転前は水栓を開き、水もれがないか確認する
(水もれの原因)
- 運転終了後は、水栓を必ず閉じる
(水もれの原因)

風呂水

- 風呂水は、本体が浴槽の水面より低い場所では使わない
(サイフォン現象により、水が出続ける原因)
- 浄化フィルターを浴槽に入れたまま吸水つぎ手ははずさない
(サイフォン現象により水があふれ出し)
床をぬらす原因



安全上のご注意 (つづき) 必ずお守りください

⚠ 注 意

洗濯物



- 防水性のマット・シートや衣類、足拭きマットなどの固くて厚いもの、水を通しにくい繊維製品は、洗い・すすぎ・脱水・風乾燥をしない

(洗濯物の飛び出し、異常振動によるけが、本体・壁・床などの破損、衣類の損傷、水もれ被害などの原因)

例

足拭きマットなど固くて厚いもの、寝袋、オムツカバー、サウナスーツ、ウエットスーツ、雨ガッパ、カーペット、スキーウェア、ウインドブレーカー、自転車・バイク・自動車のカバー、防水シートなど、その他、防水性の水を通しにくいもの

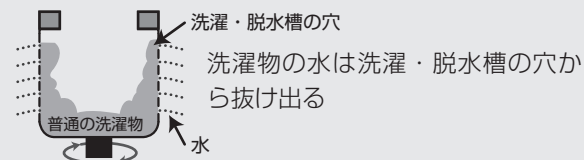
■防水性衣類の確認方法

衣類に口を当て、息を吹き付けて息が通らない場合は、防水性衣類です。

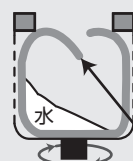


脱水のご注意

■普通の洗濯物



■防水性の衣類・繊維製品



洗濯・脱水槽が回転しても水が防水性の衣類や繊維製品から抜けられないため、水が片寄って大振動を引き起こす



防水性の衣類・繊維製品

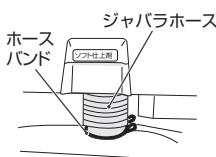
洗濯・脱水槽が高速回転しても水が防水性の衣類や繊維製品から抜けられないため、水が上に移動して大振動とともに飛び出る

その他



- 給水中にジャバラホースをつぶさない
ホースバンドをゆるめたり移動させたりしない

(水もれの原因)



- 上ぶたなどのプラスチック部分に、洗剤・ソフト仕上剤・漂白剤がついた場合は、水を含ませたやわらかい布ですぐに拭き取る

(放置するとプラスチック部品が割れる原因)

お願い

- 雷が発生したときは、電源プラグをコンセントから早めに抜いてください。落雷により故障することがあります。
- すすぎ・脱水中に上ぶたがロックされない場合、脱水中にふたロックを解除しても洗濯・脱水槽が回転している場合、「E4」を表示した場合は、直ちに使用を中止し、修理を依頼してください。

ふたロックと解除方法

「すすぎ」「脱水」「風乾燥」「チャイルドロック設定」時は、上ぶたがロックされます。

「チャイルドロック」設定・解除方法 ➡ P35

ふたロック中に 上ぶたを開けたい

ふたロック



・点灯中

上ぶたはロックされ開きません。

・点滅中

ロック動作開始～完了までの間、または解除中です。

・消灯中

上ぶたを開けることができます。

運転中



を押す

「ピピッ」と鳴り、
ふたロック
が 消灯後
開けてください。

- 洗濯・脱水槽が回転しているときは、上ぶたが開くまで30～45秒かかります。

■ [E4] が点滅したとき：ふたロック解除中です。点滅中は何も受け付けません。
➡ 表示が消えるまでお待ちください。

■ [L] が点灯したとき：チャイルドロックが設定されています。
➡ 設定を解除してください。 ➡ P35

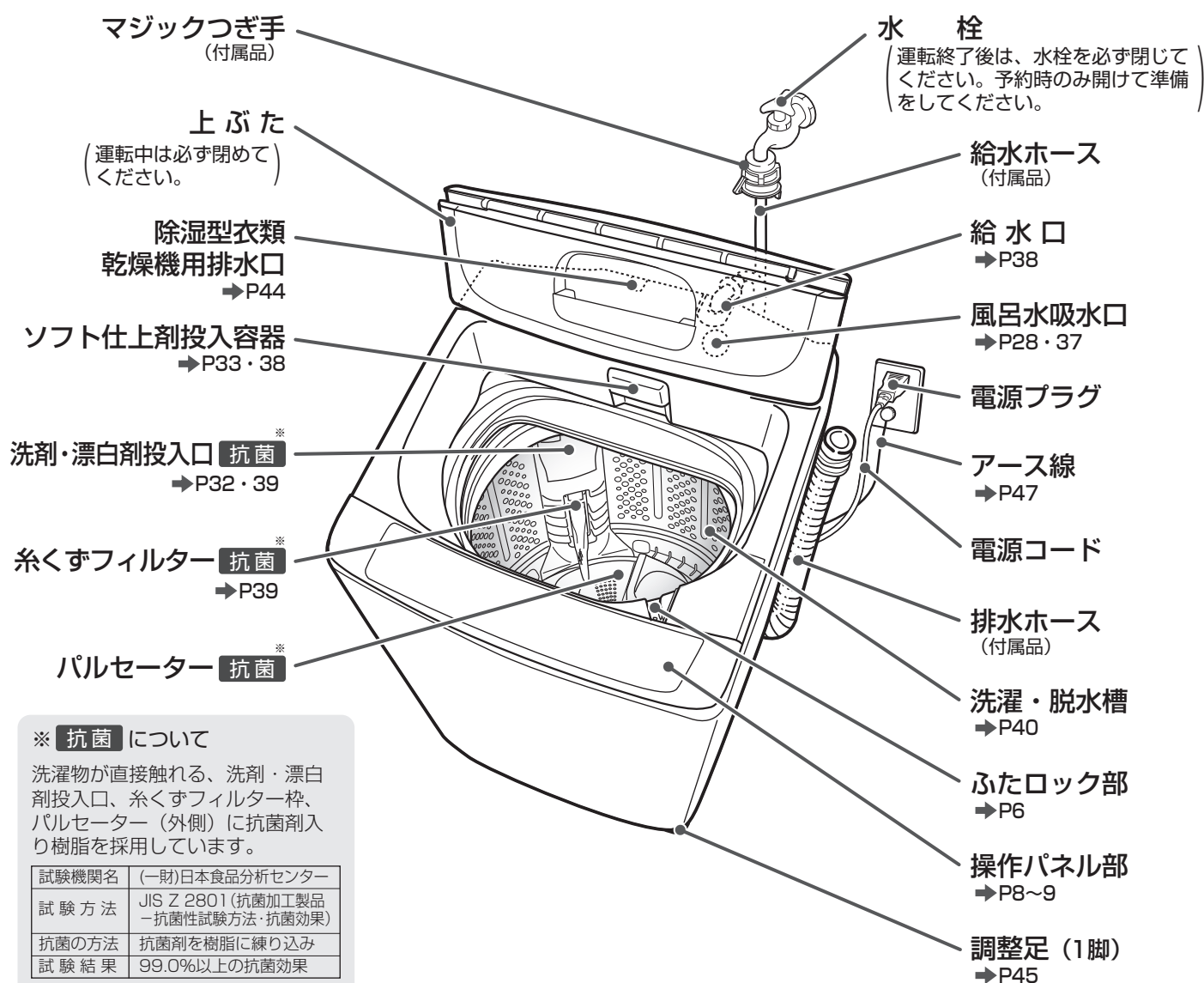
電源が入っていないとき

運転中に停電したときや電源プラグをコンセントから抜いたときは、ロックされたままになります。



電源を押し、
消灯後、開けてください。

各部のなまえ / 付属品



安全上のご注意

ふたロックと解除方法

各部のなまえ / 付属品

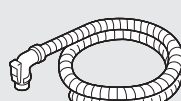
付属品



ホースバンド (1個)
排水ホース
(1本・長さ約80cm)
→P42



給水ホース
(1本・長さ約80cm)
→P47



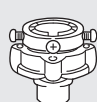
風呂水吸水ホース
(1本・長さ約4m)
→P28・37



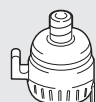
高さ調節クッションゴム
(1セット・厚さ5mm)
→P45



(据付説明書付)
水準器
(1個)
→P45



マジックつぎ手
(1個)
→P46



浄化フィルター
(1個)
→P28・37

操作パネル部のはたらき

残時間・予約時間などの表示

残時間

- 運転中は、残り時間を表示します。
(例) 残り2時間20分
残り時間(分)

2:20

お知らせ表示 →P52~53

- 異常が発生したとき、点滅とブザーでお知らせします。
(例) 給水しない場合

E:1

洗い・脱水時間

- お好みの時間に変更するとき、洗い・脱水の時間を1分きざみで表示します。
(例) 脱水時間を5分に設定する場合

:5

予約時間

- 予約中は、何時間後に運転が終了するかを表示します。
(例) 2時間後に運転が終了する場合

:2

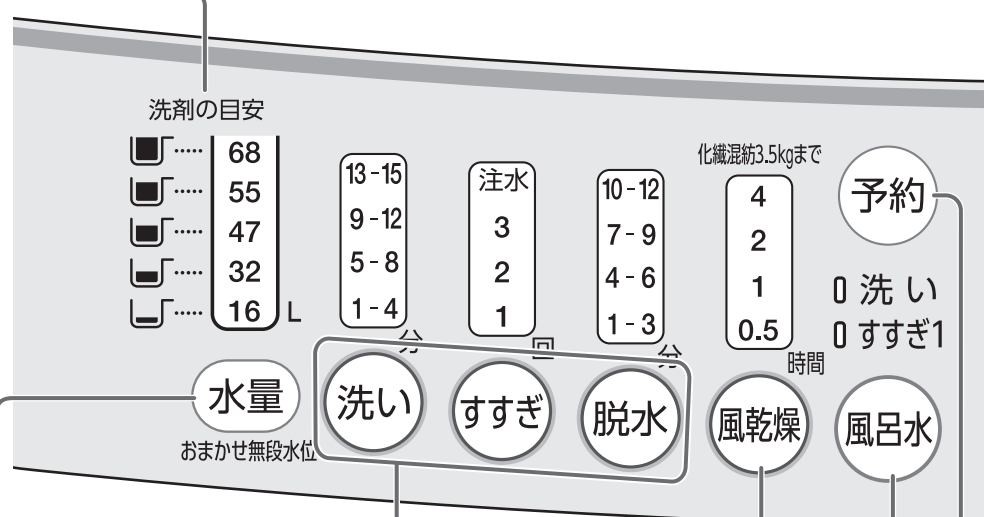
ふたロック解除中 →P6

- 洗濯・脱水槽の回転中に電源を切ったとき、[::] が点滅します。

洗剤の目安

→P31

- 水量に応じた洗剤量の目安です。
-  は粉末合成洗剤(水 30L に対して 20g)に同梱されているスプーン(すりきり1杯約 47g のもの)を基準にしています。



水量

- お好みの水量に変更するときに

洗い・すすぎ・脱水

- お好みの運転内容に変更するとき →P26~27
 - 「洗い」「すすぎ」「脱水」を個別に組み合わせるとき
 - 時間・すすぎ回数や方法などの内容を変更するとき
- 運転中の行程を点滅、残りの行程を点灯で表示します。

風乾燥

- 洗濯物の干し時間を短縮したいときに →P24~25
洗濯物の種類に応じて時間を選びます。

風呂水

- 風呂水を使って洗濯するときに →P28~29
風呂水利用で異常が発生したとき、ランプが点滅します。

 洗い
 すすぎ1

ふたロック表示

- 点灯中……上ぶたはロックされ開きません。
- 点滅中……ロック動作開始～完了までの間、または解除中です。
- 消灯中……上ぶたを開けることができます。

解除方法 → P6

電源 切・入

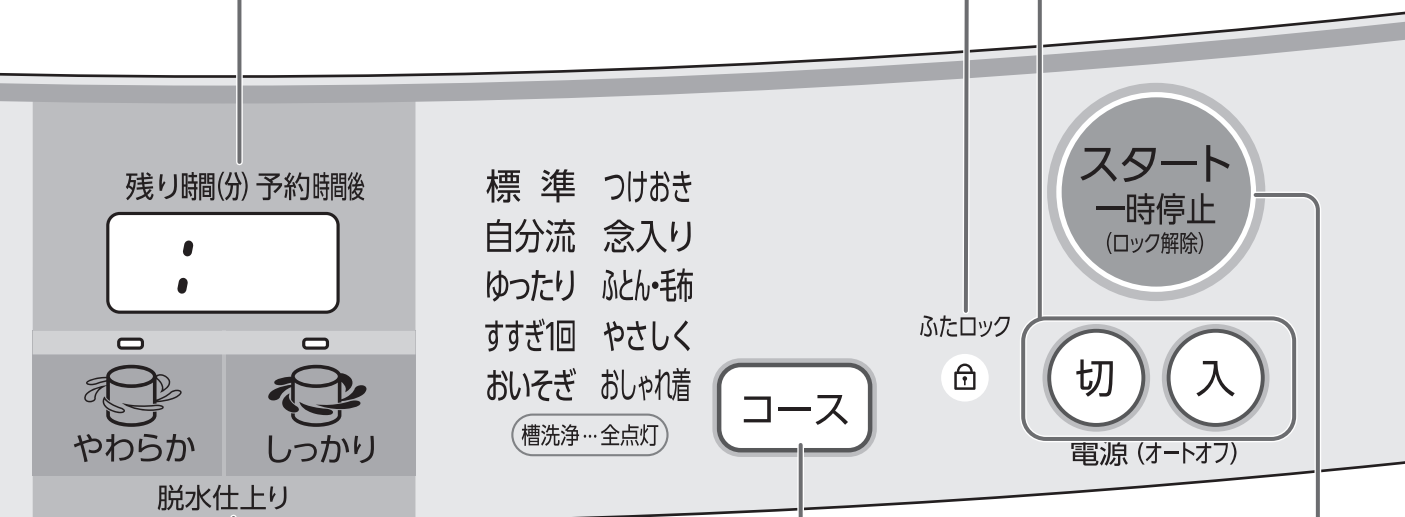
電源「入」は、ブザーが「ピッ」と鳴るまでしっかり押してください。

- 電源の「入」「切」に
電源を入れると記憶しているコースのランプが点灯します。→ P13
- オートオフ機能 (自動的に電源が切れます)
- 運転終了時 ……………約5秒後
凍結防止(残水排水)設定 → P36 時は、10分後に切れます。
- スタートせずに放置したとき
……………10分後



お知らせ

- ボタン操作で各種設定（チャイルドロック、終了ブザー音を消すなど）をすることができます。
こんなとき → P34～36
- コースによっては、選べない設定があります。→ P12～15



予約

- 予約運転をするときに → P30
今から何時間後に運転を終了するか設定します。

脱水仕上り

- 脱水の強さをお好みで変更するときに → P16
- 風乾燥を設定したときは、選べません。

コース

- コースを選ぶときに → P12
- 選んだコースのランプが点灯します。
- 「槽洗浄」コースを選ぶときは、コースのランプを全て点灯させてください。

スタート／一時停止

- スタートするときに
- 一時停止するときに
再び押すと運転を再開します。
- 運転中にふたロックを解除するときに → P6

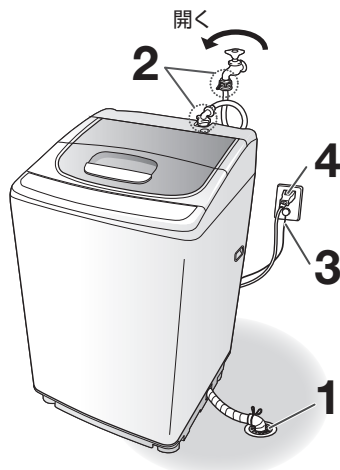
洗濯の前に

本体の準備

- 1 排水ホースを排水口に差し込む
●排水ホースの抜けがないか確認してください。
- 2 給水ホースをつなぎ、水栓を開ける
●マジックつぎ手や給水ホースの接続部などから、水もれがないか確認してください。
- 3 アースを取り付ける
- 4 電源プラグをコンセントに差し込む

■詳しくは、「据え付け」をお読みください。→P41~48

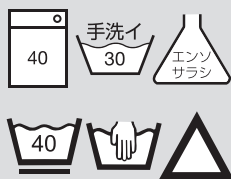
■風呂水を使うとき→P28



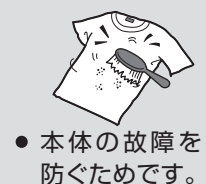
洗濯物の準備

洗濯物を確認する

衣類の取扱い表示に従う



髪の毛・ペットの毛は落とす



飾りのある衣類、起毛素材の衣類は裏返して洗う

- 衣類の傷み、毛玉を防ぐためです。



ひもは結ぶ

ボタン・面ファスナーは留める ファスナーは閉める

- 衣類や本体を傷める原因になります。



ポケットの中に何も入っていないことを確認する カーテンフック、ワイシャツのプラスチッククリップなどは必ず取り除く

- 排水経路に詰まり故障・異常音・衣類や本体を傷める原因になります。



衣類の取扱い表示（例）

2016年12月に、衣類の「取扱い表示」が変わりました。本取扱説明書では新旧併記しています。

旧表示 ▶ 新表示

		洗濯機で洗濯ができる
		手洗いができる
		洗濯できない
		塩素系および酸素系の漂白剤による漂白ができる
		酸素系漂白剤による漂白はできるが、塩素系漂白剤による漂白はできない
		漂白処理はできない

汚れがひどいものは前処理をする

しみ汚れ

- 酸素系液体漂白剤や専用洗剤などを塗る
- 食べ物のしみの場合、付いたらすぐに汚れを取り除く
- 飲料水・化粧水が付着した衣類は長時間放置せず、すぐに洗い流す（ピンク色に変色する原因）



えり・そで汚れ

- そで口・えりなどの汚れは、専用洗剤を塗る
- または、石けんや洗剤液をつけて、やさしくブラッシングする



泥や砂汚れ

- 石けんや専用洗剤をつけてもみ洗いをする
- ブラシなどで落とす（本体の故障を防ぐため）



洗濯物を仕分ける

新しい色柄物・色落ちしやすいもの

➡ 分け洗いを

■色落ち確認方法

洗剤液を含ませた白いタオルなどを
目立たない部分に強く押しあて、
タオルに色移りがないか確認する



糸くずの付着が気になる衣類

- ➡
- タオル・バスタオルとは、分けて洗う
 - 市販の糸くず防止ネットや細かい網目の洗濯ネットに入れて洗う
 - 裏返して洗う

デリケートな衣類

➡ 洗濯ネットに入れて「おしゃれ着」コースで洗う

- レースのついた衣類、ランジェリー、ナイロンストッキング、化繊のうす物 など



- ワイヤー入りのブラジャーは、市販の洗濯ネット(細かい網目)に必ず入れる
ワイヤーが飛び出し、本体や他の洗濯物を傷める原因になります。



ご注意

- ワイヤーなどの芯材が入った洗濯ネットは使わないでください。
- 洗濯ネットに衣類を詰め込みすぎないでください。
- 大きめの洗濯ネットや複数の洗濯ネットを入れた場合は、振動が大きくなったり、脱水ができなくなったりすることがあります。

➡一時停止して洗濯・脱水槽内の洗濯物の片寄りを直してください。

洗濯物の重さの目安

コースによって洗濯容量が異なります。下表を参考にして洗濯容量を超えないようご注意ください。

約50g	くつ下 (混紡)		ブリーフ (綿 100%)	
約110g	半袖肌着 (綿 100%)			
約200g	ワイシャツ (混紡)		ブラウス (混紡)	
約300g	セーター (混紡)		バスタオル (綿 100%)	
約500g	パジャマ上・下 (綿 100%)			
約600g	ジーンズ (綿 100%)			
約800g	作業服上・下 (混紡)			

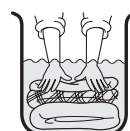
洗濯物の入れかた

水に浮きやすいものやかさばるものから
先に入れる

- 水に浮きやすいもの：細かい網目の洗濯ネットに入れたもの、化繊100%、混紡衣類など
- かさばるもの：カーテンなどの大物、ジーンズ・柔道着など厚手の衣類

水に浮きやすいものやかさばるものは
浮かないように均一によく押し込む

- 洗濯物が浮いていたら、一時停止して洗濯液に押し込み、水を十分含ませてください。



洗濯物はいれすぎない

給水時に水が飛び散り床がぬれる・汚れがよく落ちない・脱水時にはみ出して洗濯物や本体が破損する原因になります。

洗濯の動き

標準コースの場合

布量検知

洗い

すすぎ

脱水



給水
洗剤を入れた後、ふたをしめる



排水
脱水

給水

シャワーすすぎ



排水
脱水

給水

ためすすぎ

排水



脱水

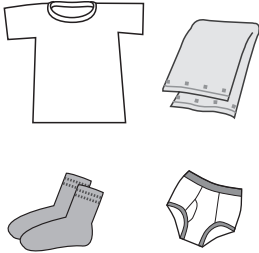


運転終了後、すぐに干す

ふたロック

コースの選びかた

洗濯物の種類や汚れにあわせてコースを選んでください。

洗濯物の種類	こんなときに	コース	洗濯容量	使用できる洗剤類
普段の衣類 Tシャツ、タオル類、パジャマ、くつ下、ワイシャツ、下着、ズボンなど 	普段の洗濯に 自分の運転を記憶させる 多めの水でしっかり洗いたいときに 軽い汚れを手早く しつこい汚れのつけおきに がんこな汚れや厚手の衣類に  ネット使用 表示のある衣類に 超濃縮液体洗剤※使用時に	標準 →P16 自分流 →P18 ゆったり →P16 おいそぎ →P16 つけおき →P16 念入り →P16 やさしく →P16 すすぎ1回 →P16	10.0kg以下	粉末合成洗剤 液体洗剤 ソフト仕上剤 漂白剤 超濃縮液体洗剤※ ソフト仕上剤 漂白剤
毛布・ふとん シーツ類など 	 表示のある毛布や掛けふとん、シーツなどの大物に	ふとん・毛布 →P22	毛布 4.5kg以下 掛けふとん 1.8kg以下	粉末合成洗剤 液体洗剤 ソフト仕上剤 漂白剤
デリケートな衣類 セーター、カーディガン、ランジェリー類、スカート、ブラウス、学生服、スラックスなど 	 表示のある衣類などデリケートな衣類に	おしゃれ着 →P19	1.5kg以下	液体中性洗剤 ソフト仕上剤
洗濯・脱水槽のお手入れ 洗濯物はいれないでください	石けんカスや黒カビの発生が気になったら	槽洗浄 →P40	洗濯物はいれない	 洗濯槽クリーナー (SWCLEAN-1)

洗濯・脱水槽内に黒カビが発生すると洗濯物に茶かっ色または、黒い汚れがつくことがあります。

※超濃縮液体洗剤：すすぎ1回と表記されている液体洗剤

風乾燥	風呂水	予約	脱水仕上り やわらか しっかり
○	○	○	○
○	○	○	○
○	○	○	○
○	○	○	○
○	○	○	○
○	○	○	○
—	○	○	○
○	○	○	○
—	○	○	○
—	○	—	○ やわらかのみ
—	—	—	—

コース内容と所要時間 → P14~15

記憶機能

スタートから約1分後、運転したコースを自動的に記憶します。

次回

入

記憶しているコースのランプが点灯します。

スタート
一時停止
(ロック解除)

ワンタッチでスタートができます。

記憶するコース

「標準」「自分流」「ゆったり」「すすぎ1回」
「おいそぎ」「念入り」「やさしく」コース



お知らせ

- 停電時や電源プラグをコンセントから抜いたときも、記憶しています。
- (洗い) (すすぎ) (脱水) を押して変更した運転内容は記憶しません。記憶させたいときは、「自分流」コース → P18をご利用ください。
- 前回の、風呂水設定内容は (風呂水)、風乾燥時間は (風乾燥) を押すと、それぞれ表示します。

布量検知 (洗濯量の計測)

スタート
一時停止
(ロック解除)

を押すと、洗濯量を自動的に調べ、水量を表示します。

水のない状態で、パルセーターが回転して布量検知をします。水量を参考に洗剤類を入れてください。

布量検知するコース

「標準」「自分流」「ゆったり」「すすぎ1回」
「おいそぎ」「つけおき」「念入り」「やさしく」コース



お知らせ

- 洗濯・脱水槽内に入る実際の水量は無段階のため、水量ランプの表示と異なることがあります。
- 自動設定水量は、少なめや多めに調節できます。 → P35
- 必要に応じ、(水量) で水量を変更してください。

洗濯・脱水槽内にはじめて水が入っている場合

洗濯物がぬれている場合

水が底から約5cm以上入っている場合

お好み設定で「すすぎ」からスタートした場合

布量を多めに判定します

布量検知をしません

「標準」「自分流」「すすぎ1回」コース
→ 55L を表示

「ゆったり」「おいそぎ」「つけおき」「念入り」「やさしく」コース
→ 68L を表示

コース内容と所要時間

() は手動で設定
できる範囲

自動設定の内容

コース	容量 (上限)	水量	洗い (約)	すすぎ	脱水 (約)	所要時間 (約)
標準 ➡ P16	10.0kg	16L~55L (16L~68L)	7 ~ 10 分	2 回 〔シャワー + ため〕	5 ~ 6 分	26 ~ 40 分
自分流 ➡ P18			設定内容による			
ゆったり ➡ P16		16L~68L (16L~68L)	7 ~ 10 分	2 回 〔シャワー + ため〕	5 ~ 6 分	26 ~ 40 分
すすぎ 1 回 ➡ P16		16L~55L (16L~68L)	7 ~ 10 分	1 回 〔ため〕	5 ~ 6 分	26 ~ 36 分
おいそぎ ➡ P16		16L~68L (16L~68L)	5 ~ 7 分	注水 2 回 〔シャワー + 注水〕	3 分	20 ~ 28 分
つけおき ➡ P16			つけおき 1 時間 + 洗い 7 ~ 10 分	2 回 〔シャワー + ため〕	5 ~ 6 分	1 時間 26 分 ~ 1 時間 40 分
念入り ➡ P16			10 ~ 13 分	注水 2 回	5 ~ 6 分	40 ~ 54 分
やさしく ➡ P16		32L~68L (32L~68L)	7 ~ 10 分	2 回 〔シャワー + ため〕	5 ~ 6 分	28 ~ 40 分
ふとん・毛布 ➡ P22	毛布 :4.5kg 掛けふとん :1.8kg	68L (47L~68L)	12 分	注水 2 回*	6 分	51 ~ 54 分
おしゃれ着 ➡ P19	1.5kg	47L (32L~68L)	4 分	注水 2 回*	1 分	23 ~ 29 分
槽洗浄 ➡ P40	——	変更できない	つけおき 11 時間 + 洗い 5 分	注水 2 回	30 分	12 時間



お知らせ

- 「標準」「自分流」「すすぎ 1 回」コースの布量検知の最高水量は 55L です。68L は手動設定のみとなります。
- 所要時間は、給水量が毎分 15L のときの目安です。水道水圧・排水条件などにより変わります。
- 風乾燥を設定したときは、脱水は 1 分に自動設定され変更できません。
- シャワーすすぎ時、洗濯量が少なくと水が洗濯物にかからないことがあります。
- シャワーすすぎ時、給水量が少ない（毎分 5L 以下）とすすぎ具合が不十分になるため、ためすすぎを 1 回追加します。

お好み設定できる内容

洗い	すすぎ	脱水	風乾燥
15分	注水3回	12分	4時間
〃	3回	〃	2時間
1分	注水2回	1分	1時間
0分	2回	0分	0.5時間
	注水1回		なし(消灯)
	1回		
	0回		
			設定できない
		3分	
		〃	
		1分	
		0分	

槽洗浄は、コース内容を変更できない

すすぎの種類

すすぎの前に排水して、脱水します。

シャワーすすぎ



洗濯・脱水槽をゆっくり回し給水と排水を同時に行いすすぐ

ためすすぎ



設定水位まで給水後、水をためてすすぐ

注水すすぎ



設定水位まで給水後、水を注水しながらすすぐ

※「ふとん・毛布」「おしゃれ着」コースの注水すすぎ：

自動設定の場合、または、お好み設定で注水すすぎを設定した場合、最終すすぎのはじめに注水を止めてためすすぎをします。
(ソフト仕上剤の効果を出すため)

洗濯する

標準コース

綿素材の下着など、普段着を洗濯したいときに

ゆったりコース

綿素材の下着など、
普段着を多めの水でしっかり洗濯したいときに

すすぎ 1 回コース

超濃縮液体洗剤(すすぎ1回と表記されている液体洗剤)を使用するときに

- すすぎ1回で終了するため、時間短縮と節水ができます。

ご注意

- 超濃縮液体洗剤以外を使用した場合、すすぎが不十分になります。

おいそぎコース

軽い汚れの衣類を手早く洗濯したいときに

つけおきコース

しつこい汚れの衣類をつけおきしたいときに

念入りコース

がんこな汚れや厚手の衣類をきれいに洗濯したいときに

やさしくコース



ネット使用

表示のある衣類を
布傷みをおさえてやさしく洗濯したいときに

脱水仕上り

お好みに応じて脱水の強さを変更することができます。

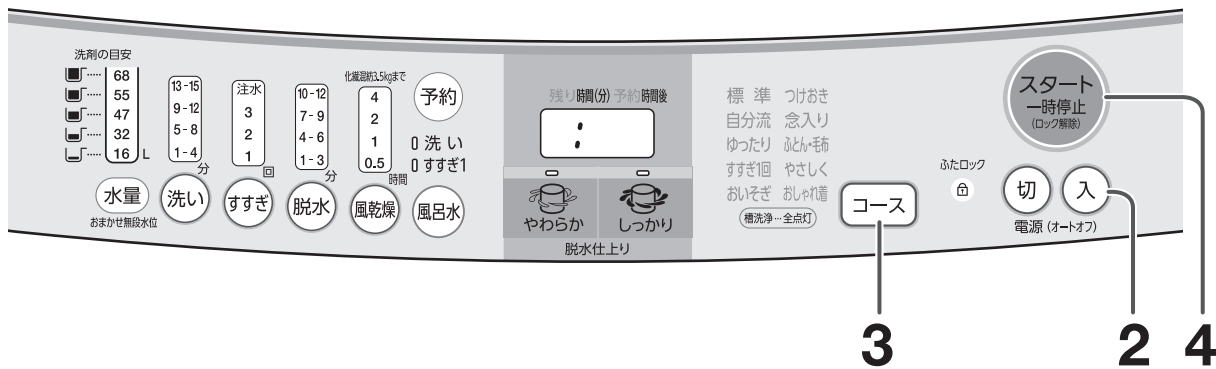
- 「風乾燥」を設定したときは、選べません。
- 「おしゃれ着」コースでは  が選べません。
- 「やさしく」コースでは  に自動設定されますが、変更することもできます。



脱水回転数を通常より高めて、しっかりと脱水します。
ジーンズやタオルなど厚手のもの、シワが気にならない衣類の脱水に適しています。



脱水回転数をおさえてやさしく脱水します。
デリケートな衣類の脱水時、型くずれやシワをおさえて仕上げます。



洗濯容量 10.0 kg 以下

1 水栓を開き、洗濯物を入れる

2 入 電源を入れる

3 コース 使用するコースを選ぶ

必要に応じ、風乾燥 風呂水 やわらか しっかり を設定してください。

4 スタートする

布量検知

→P13

・ 水のない状態でパルセーターが回転し、布量検知を開始します。

検知中表示

—:—

・ 検知後に水量・洗濯行程内容・残時間を表示します。

5 水量ランプ点滅中(約1分間)に洗剤を「洗剤・漂白剤投入口」に入れ、上ぶたを閉める

・ 必要に応じ、ソフト仕上剤・漂白剤を入れてください。

→P32 ~ 33

(上ぶたが開いていると洗い運転は始まりません。)

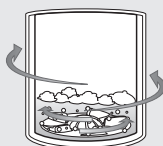
ブザーが鳴ったら、運転終了

水栓を閉じ、糸くずフィルターを掃除してください。



お知らせ

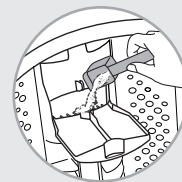
- 「標準」「ゆったり」「すすぎ1回」「つけおき」「念入り」「やさしく」コースでは、高濃度の洗剤液を繊維の奥まで浸透させるため、少ない水量からかきはんが始めます。
- 素早く高濃度洗剤液をつくるため、洗剤は「洗剤・漂白剤投入口」に入れてください。



高濃度洗剤液をつくる
パルセーター裏の羽根で洗剤を早く溶かし、高濃度洗剤液をつくる



浸透させて芯から白く
きめ細かい高濃度の泡が衣類を包み込んで汚れを芯から洗い落とす



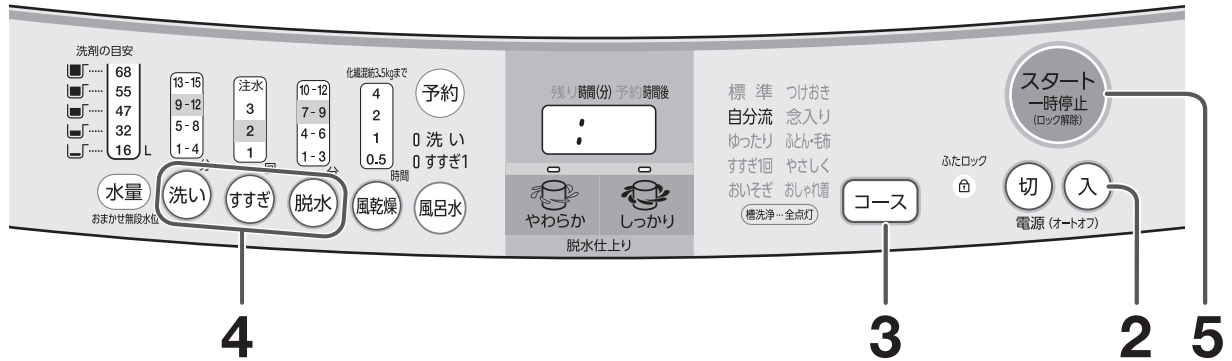
標準・ゆったり・すすぎ1回・おいそぎ・つけおき・念入り・やさしく コース

自分流の運転内容を記憶させる

自分流コース

お好みの運転内容を記憶させることができます。
次からは「自分流」を選ぶと前回設定した運転内容で
運転することができます。

「水量」「予約」「脱水仕上り」は記憶しません。



洗濯容量 10.0 kg 以下

購入時の設定

洗 い	9 分
すすぎ	2 回 〔シャワー+ため〕
脱 水	6 分



お知らせ

- スタートして約1分後に前回の設定は消え、新しい設定を記憶します。
- 停電時や電源プラグをコンセントから抜いたときも記憶しています。
- 前回の風呂水の設定内容は「風呂水」を押すと表示します。
- 高濃度の洗剤液を繊維の奥まで浸透させるため、少ない水量からかくはんが始まります。素早く高濃度洗剤液をつくるため、洗剤は「洗剤・漂白剤投入口」に入れてください。

1 水栓を開き、洗濯物を入れる

2 入 電源を入れる

3 コース「自分流」を選ぶ

- 記憶内容を表示します。変更がなければ 5 へ

4 洗いすすぎ脱水 を押し、

お好みの時間、すすぎ回数・方法を設定する → P27

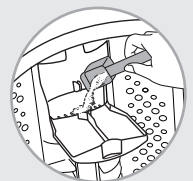
必要に応じ、風乾燥 風呂水 を設定してください。

5 スタート一時停止 (ロック解除) スタートする

- 水の無い状態でパルセーターが回転し、水量を表示します。
布量検知 → P13

6 水量ランプ点滅中(約1分間)に 洗剤を「洗剤・漂白剤投入口」に入れ、 上ぶたを閉める

- 必要に応じ、ソフト仕上剤・漂白剤を入れてください。 → P32 ~ 33
(上ぶたが開いていると洗い運転は始まりません)



ブザーが鳴ったら、運転終了

水栓を閉じ、糸くずフィルターを掃除してください。

デリケートな衣類を洗濯する

おしゃれ着コース

デリケートな衣類の洗濯に適しています。
衣類の縮みを防ぐためにやさしく洗います。
「風乾燥」「予約」は設定できません。

洗濯できるもの(例)

取扱い表示が、



のデリケートな衣類

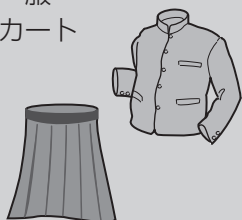
ウール、カシミア
アンゴラのセーター
カーディガンなど



絹、麻のワンピース
ブラウス、シャツなど



学生服、セーラー服
スラックス、スカート
ジャンパー
カーテンなど



洗濯できないもの(例)

芯地を多く使っており、型くずれするもの
ネクタイ、ジャケット、スーツなど

水につけるだけで著しい収縮や変色、表面変化を
起こす恐れのある素材や型くずれしやすいもの

レーヨン、キュプラおよびその混紡品、絹、ウールなどの中で
強燃糸使いの生地、ジョーゼット、クレープ、ちりめんなど

毛倒れをするもの ビロードなどのパイル地

表面の凹凸などが消えやすいもの
シワ、エンボス、樹脂加工品など

皮革、毛皮、装飾品のついたもの

和服、和装小物

取扱い表示がないもの、素材が不明なもの
色落ちしやすいもの

防水性のマット・シートや衣類など → P6

洗濯前のチェック

初めて洗う衣類は、色落ちしないか
確かめる

- 洗剤液を含ませた白いタオル
などを目立たない部分に強く
押しあて、タオルに色移りが
ないか確認してください。
- スカーフや外国製の衣類には色落ちしやすい
ものがあります。



毛素材などでブリーツ加工のものは、
開かないように糸で留める

- 糸は乾いてから取ってください。



ボタン・刺しゅうが付いている衣類は
裏返す

シミや部分汚れがないか確かめる

- シミは裏側にタオルをあて
洗剤液をつけ、一定方向に
ブラッシングしてください。



- ポケット周り・そで口・えり・
すその汚れは、洗剤液をつけ
ブラシなどで軽くたたいて
落としてください。

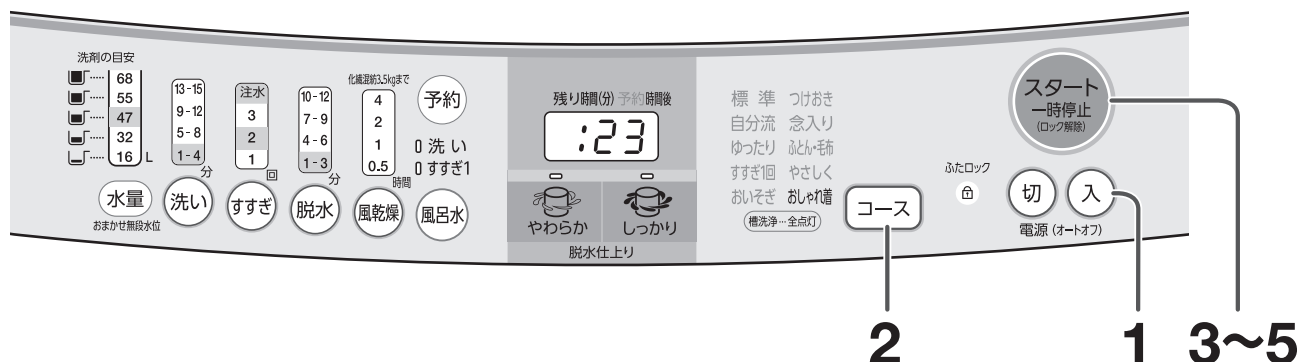


カーテンなどの大物以外は、洗い時間を
7分以内にする

- 自動設定は、4分になっています。
(縮みをおさえるため)
- カーテンのフックは、必ずはずしてください。

デリケートな衣類を洗濯する (つづき)

おしゃれ着コース



洗濯容量 1.5 kg 以下

■ 洗える量の目安

水量	洗える量
68L	1.5 kg 以下
55L	
47L 自動設定	0.8 kg 以下
32L	0.2 kg 以下

■ 重さの目安



お知らせ

- 水量は47Lに自動設定されます。お好みで変更できますが、16Lは布傷みを防ぐため設定できません。
- 衣類の収縮を防ぐため、脱水時間の4～12分は設定できません。
- 運転終了後、すぐに衣類を取り出し、陰干ししてください。長時間放置すると、シワや縮みの原因になります。

1 水栓を開き、**入** 電源を入れる

2 上ぶたが閉まっていることを確認し

コース「おしゃれ着」を選ぶ

必要に応じ、**風呂水**  を設定してください。

3 **スタート一時停止** (ロック解除) スタートする

4 給水が止まったら、**スタート一時停止** (ロック解除) で一時停止し、

上ぶたを開いて液体中性洗剤を入れ、手で軽く混ぜる

- 洗濯・脱水槽内の水温を30℃以下にしてください。
- 必要に応じ、ソフト仕上剤を入れてください。→P33
- 上ぶたを開くタイミングにより、「ピピッ」音とともに「U4」を表示する場合があります。安全のため、運転中に上ぶたが開いたことを示す注意表示です。故障ではありません。上ぶたを閉めると運転を再開します。

5 洗濯物をたたんで水中に押し込み、

上ぶたを閉め、再び **スタート一時停止** (ロック解除) スタートする

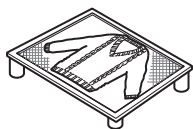
(上ぶたが開いていると洗い運転は始まりません。)

ブザーが鳴ったら、運転終了

水栓を閉じ、糸くずフィルターを掃除してください。

干しかた • 風通しの良い日陰に干してください。

ウール、アンゴラ
カシミアなどのセーター



形を整え、裏返して平干し

絹、麻などの
ブラウスやワンピース



ハンガー干し

スカート



型を整えてハンガー干し
(伸びやすいものは平干し)

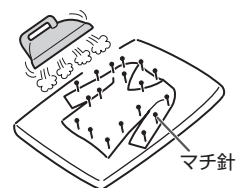
スラックス



折り目を合わせて
ハンガー干し

縮んだとき

- 1 伸ばしたい寸法に広げて
マチ針を打つ
- 2 スチームアイロンを浮かせた
状態でスチームをたっぷりかける
- 3 乾くまでそのままにしておく



• 衣類購入時、型紙をとっておくと便利です。

アイロン仕上げ

- 衣類の取扱い表示に従ってください。
- てかりの出やすいスカート・スラックスやししゅう・ビーズのついたものは当て布をしてください。

アイロンの適正温度			当て布をしてアイロン がけをしてください。	アイロンがけが できません。
綿・麻	ポリエステル・毛・絹	アクリル系・ナイロン	中	
高 180~210℃ ~200℃	中 140~160℃ ~150℃	低 80~120℃ ~110℃ スチームなし	付記用語 あて布使用	

■セーター

全体の仕上げ

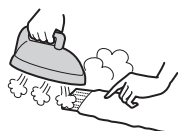
スチームアイロンを
軽く浮かせて
スチームをかけ、
形を整える



そで口などの部分仕上げ

手でたて方向に引っ張って
形を整える

- 伸びきったゴム編み部分には、
たっぷりスチームをかける
- 押さえがけは、
しない



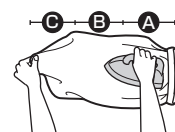
■スカート

左手を常に使い、少し引っ張るようにするのがポイントです。

- 1 ファスナー
まわりを
かける



- 2 ①の部分
から順に、
3段階に分
けてかける



- 3 すそを
微調整する

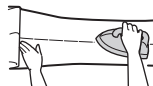


■スラックス

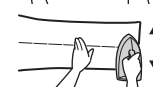
- 1 ファスナーまわ
りと腰まわりを
プレスする



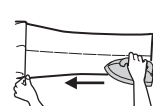
- 2 センターを
プレスする



- 3 すそを
プレスする



- 4 前・後の線を
プレスする



ふとん・毛布を洗濯する

ふとん・毛布コース

毛布・掛けふとんなどの大物の洗濯に適しています。

必ず、大物洗い用洗濯ネット(CN-3)をご使用ください。別売→P54
使用しないと洗濯物が洗濯・脱水槽からはみ出し、擦れて洗濯物や
本体を傷めたり、水が飛び散ったりする恐れがあります。

「風乾燥」は設定できません。

洗濯できるもの

毛布

取扱い表示が    の

- アクリルまたはポリエステル100%の
マイヤー・タフト毛布

大きさ ダブルサイズ (180cm×230cm) 以下

洗濯容量 4.5 kg 以下

- 綿毛布

大きさ シングルサイズ (140cm×200cm) 以下

洗濯容量 4.5 kg 以下
1.5kgのもの 3枚まで

ふとん

取扱い表示が    の

- 中わたがポリエステル100%の夏掛けふとん

大きさ 180cm×210cm以下

洗濯容量 1.8 kg 以下
中わた: 1kg以下

- 洗濯機で洗えると記載されている羽毛掛けふとん

大きさ 150cm×210cm以下

洗濯容量 1.8 kg 以下

洗濯できないもの

毛布

- 純毛の毛布

- 電気毛布

電気毛布は洗えるものと洗えないもの
があります。電気毛布の取扱説明書に
従ってください。

- ロングパイル(毛足1cm以上)の毛布

洗濯すると毛倒れする恐れがあります。

ふとん

- 取扱い表示のないもの

- 側生地がタオル地のもの
(毛足1cm以上)

洗濯すると毛倒れする恐れがあります。

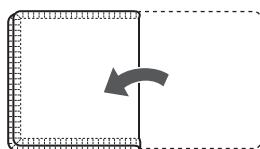
- 中綿がポリエステル、
羽毛以外のもの

洗濯前の準備

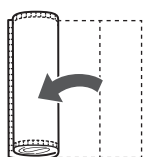
大物洗い用洗濯ネットに入れてください

シングルサイズの場合

- 1 長い方を
2つ折りにする

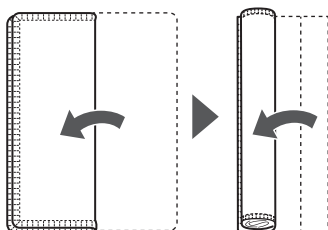


- 2 同じ方向に
3つ折りにする



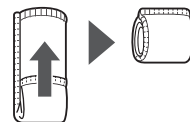
ダブルサイズの場合

- 1 短い方を
2つ折りにする



- 2 同じ方向に
3つ折りにする

- 3 巻く

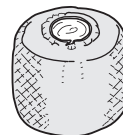


- 4 フチのある方を下にして
洗濯ネットに入れる



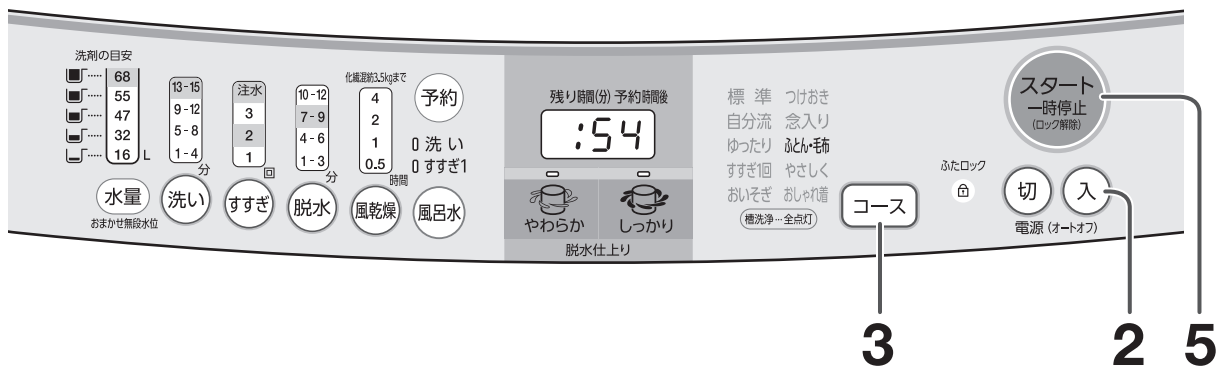
- 5 ひもを固くリボン結びにする

- リボン部分は洗濯ネットと毛布の
間にはさみ込んでください。



お願い

- ゴミや糸くずは、取り除いておいてください。
- 綿毛布を2枚以上入れる場合は、重ねて折りたたんでく
ださい。

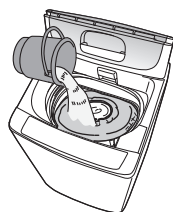


■設定できる水量

68L 自動設定	○
55L	○
47L	○
32L	×
16L	×

ご注意

- 洗剤は、入れすぎないようにしてください。入れすぎると溶けずに残ることがあります。



1 水栓を開き、洗濯ネットに入れた毛布・掛けふとんを入れる

2 **入** 電源を入れる

3 **コース** 「ふとん・毛布」を選ぶ

必要に応じ、**風呂水** を設定してください。



脱水仕上り

4 洗剤を入れ、上ぶたを閉める

粉末洗剤 溶け残りをなくするため、あらかじめ約5Lのぬるま湯(約30℃)でよく溶かしてください。溶かさずに入れると白く残ることがあります。

液体洗剤 洗濯・脱水槽に沿わせて入れてください。

- 必要に応じ、ソフト仕上剤・漂白剤を入れてください。

➡P32 ~ 33

5 **スタート** スタートする

(上ぶたが開いていると洗い運転は始まりません。)

ブザーが鳴ったら、運転終了
水栓を閉じ、糸くずフィルターを掃除してください。

洗濯が終わったら

取り出すときは

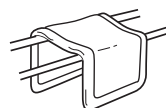
洗濯ネットのひもをほどき、毛布・掛けふとんの中心部を持って引き出す



乾燥は

風通しのよい日陰で自然乾燥、または毛布乾燥機能のある衣類乾燥機で乾燥する

- 毛布は生乾きのうちにブラッシングするときにきれいに仕上がります。
- 綿毛布・掛けふとんの乾燥は、その取扱表示に従ってください。



風乾燥をする

洗濯・脱水槽の高速回転で大量の風をとりこみ、ヒーターを使わない省エネ方式で洗濯物の水分を飛ばします。少量の化繊混紡衣類の乾燥や、洗濯物の干し時間の短縮に使用します。

「やさしく」「ふとん・毛布」「おしゃれ着」「槽洗浄」コースでは、設定できません。

- 洗濯物の量・種類、気温、湿度、設置環境により仕上がり具合が変わります。
- 乾きムラや乾燥不足があるときは、その程度に応じて再度運転してください。
- ヒーターを使わないため、乾いていても洗濯物が冷たいので、乾いていないように感じる場合があります。

風乾燥できるもの

(例)



ほぼ乾燥できる容量：化繊混紡 3.5kg以下

干し時間を短縮できる容量：6kg以下

風乾燥できないもの

次の取扱い表示のあるもの



色落ちしやすい衣類

ウールの衣類

シワが気になる衣類 (綿100%シャツなど)

型くずれしやすい衣類 (肩パット入りなど)

防水性のマット・シートや衣類など ➡P6

毛布・掛けふとん・シーツ

風乾燥時間と洗濯物(種類・容量)の目安

風乾燥時間	化繊混紡・化繊の乾燥に	干し時間の短縮に
4 時間	化繊混紡の衣類 3.5kg以下	綿の洗濯物が多いときなどに (タオルなど)
2 時間	化繊の衣類 1.0kg以下	化繊混紡の洗濯物が多いときなどに (ワイシャツなど)
1 時間	—	化繊の洗濯物が多いときなどに (ジャージなど)
0.5 時間	槽乾燥に使用 洗濯物を入れずに「風乾燥」を行うと標準の脱水より洗濯・脱水槽の水気を取り除くことができます。	

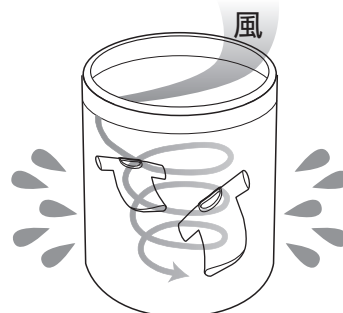
ご注意

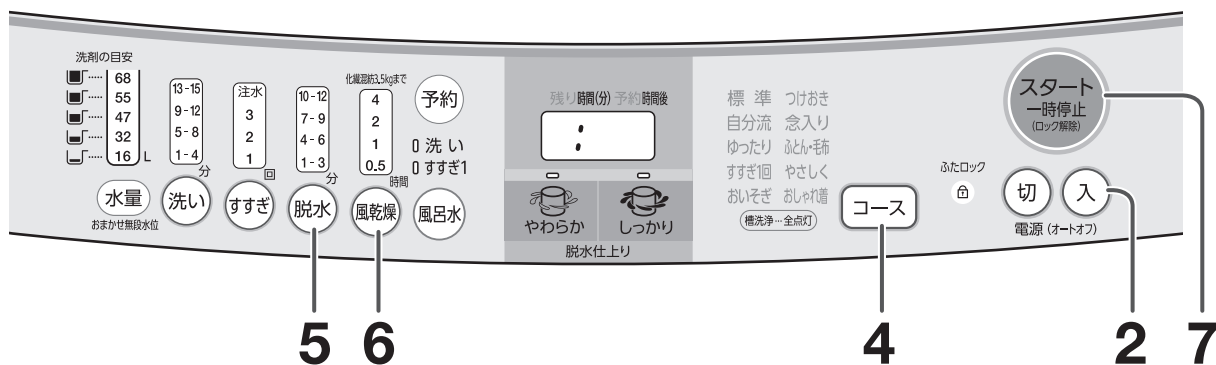
- 洗濯物の入れすぎは、乾燥不足や、シワ、洗濯物の飛び出しによる破れの原因になります。
- 洗濯・脱水槽に一度付いた黒カビは「風乾燥」では取り除くことはできません。洗濯槽クリーナーを使用し、「槽洗浄」コース ➡P40 を運転してください。



お知らせ

- 洗濯物をほぐすため定期的にかくはん運転をします。
- スタートして約1分後、風乾燥時間を記憶します。
電源を入れ、風乾燥 を押すと前回使用した時間が点灯します。
- 「自分流」コースでは「風乾燥」を記憶します。
- 脱水時間は1分に自動設定され、変更できません。
- 脱水仕上り は設定できません。





洗濯コース+風乾燥

風乾燥のみ

槽乾燥

1 水栓を開く

2 電源を入れる

3 洗濯物を入れる

- 風乾燥運転のみの場合、洗濯物をほぐして片寄らないように入れてください。→ 振動が少なく乾きが早くなります。

4 コース 使用するコースを選ぶ

4 上ぶたを閉め、コース「標準」を選ぶ

5 脱水「脱水」を選ぶ

6 風乾燥時間を選ぶ



6 「0.5 時間」を選ぶ

7 スタートする

8 水量ランプ点滅中 (約1分間)に洗剤を入れ 上ぶたを閉める

- ソフト仕上剤・漂白剤
→ P32~33

ブザーが鳴ったら、運転終了

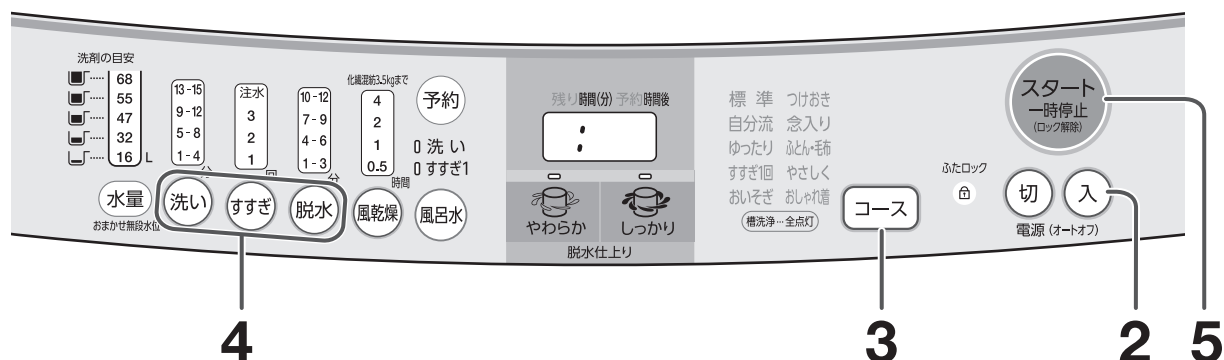
9 水栓を閉じ、 糸くずフィルターを 掃除する

風乾燥をする

コースの運転内容を変更する【好み設定】

各コースの運転内容をお好みで変更して、「洗い」「すすぎ」「脱水」を個別に組み合わせたり、時間やすすぎ回数・方法などの内容を変更したりできます。

ただし、変更した内容は記憶しません。



お知らせ

- 変更した内容は記憶しません。記憶させたいときは、「自分流」コースをご利用ください。
- すすぎや脱水から始めるときは、洗濯物の片寄りによる異常振動を防ぐため、洗濯物は均等に入れ、上から手で押さえてください。
- 「U3」を表示したときは、洗濯物を均等に入れ直してください。

1 水栓を開き、洗濯物を入れる

- 「ふとん・毛布」→P22～23「おしやれ着」→P20 コースは、洗剤・洗濯物の入れかたが異なります。

2 入 電源を入れる

3 コース 使用するコースを選ぶ

4 洗い すすぎ 脱水 を押し、

お好みの時間、すすぎ回数・方法を設定する

必要に応じ、風呂水 風乾燥 を設定してください。



脱水仕上り

5 スタート 一時停止 (ロック解除) スタートする

6 必要に応じて洗剤を入れ、上ぶたを閉める

- 洗剤・ソフト仕上剤・漂白剤 →P32～33

(上ぶたが開いていると洗い運転は始まりません)

ブザーが鳴ったら、運転終了

水栓を閉じ、糸くずフィルターを掃除してください。

洗い・すすぎ・脱水の 個別運転



・このボタンを押して、
・時間や回数を設定してください。



・このボタンを押して、
・表示を消灯させてください。

こんなときは	運転内容	標準・ゆったり すすぎ1回・おいそぎ つけおき・念入り・やさしく	自分流 ふとん・毛布 おしゃれ着
洗いだけしたいとき	洗いのみ 水は残ります。	洗い	洗い すすぎ 脱水
予洗いしたいとき のりづけしたいとき ➡ P35	洗い→脱水	洗い 脱水	洗い すすぎ 脱水
すすぎの水を再利用したいとき 脱水しない方がよいもの すぐ干さないとき	洗い→すすぎ 水は残ります。	洗い すすぎ	洗い すすぎ 脱水
すすぎだけしたいとき	すすぎのみ 排水→脱水から始めます。 水は残ります。	すすぎ	洗い すすぎ 脱水
すすいで脱水したいとき	すすぎ→脱水 排水→脱水から始めます。	すすぎ 脱水	洗い すすぎ 脱水
脱水だけしたいとき	脱水のみ 水があれば排水から始めます。	脱水	洗い すすぎ 脱水
排水だけしたいとき	排水のみ	洗濯・脱水槽内の水を排水したい ➡ P34	

・風乾燥を設定したとき、脱水時間は1分に自動設定され変更できません。

コースの運転内容を変更する

洗い・すすぎ・脱水の 内容の変更

設定できる内容は、コースにより異なります。 ➡ P15

洗い時間



洗うもの(例)

7~10分	普通の 汚れもの
11~15分	汚れの ひどいもの
0分	洗いなし
1~6分	汚れの 少ないもの

すすぎ回数・方法



すすぎ	標準・自分流 ゆったり・すすぎ1回 おいそぎ・やさしく つけおき	念入り ふとん・毛布 おしゃれ着
1回	ため1回	ため1回
注水1回	注水1回	注水1回
2回	シャワー1回+ため1回	ため2回
注水2回	シャワー1回+注水1回	注水2回
3回	ため3回	ため3回
注水3回	注水3回	注水3回
0回	すすぎなし	すすぎなし

脱水時間



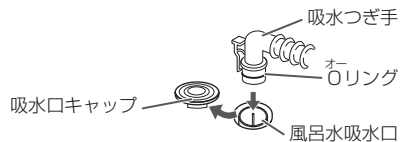
脱水するもの(例)

8~12分	厚 物
0分	脱水なし
1分	シワに なりやすいもの
2~3分	化 織
4~7分	普通の洗濯物

風呂水を使って洗濯する

風呂水吸水ホースの準備

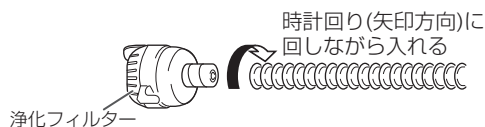
- 1 吸水口キャップをはずし、吸水つぎ手を風呂水吸水口に差し込む**
- 吸水口キャップはなくさないよう保管してください。
 - 上に持ち上げてはずれないか確認してください。
 - Oリングは、はずしたり傷つけたりしないでください。吸水できなくなります。



- 2 風呂水吸水ホースの長さを調整し、浄化フィルターを差し込む**

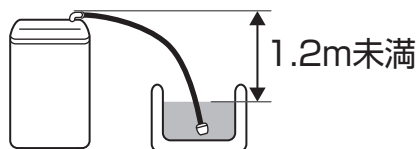
- 吸水中は風呂水吸水ホースが垂れ下がるため、長めに調整してください。

長い場合…浄化フィルター側を切る
短い場合…別売の風呂水吸水ホースを使う
別売 → P54



- 3 浄化フィルターを浴槽に沈める**

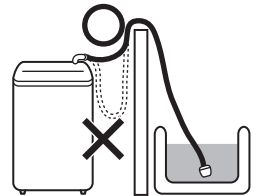
- 風呂水吸水ホースの最も高い位置から水面までの高さは、1.2m未満にしてください。



セット時のご注意

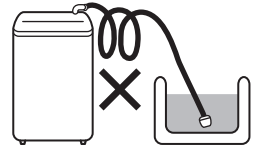
- ▶ 高い壁を越えるときは、たるみをなくす

- 吸水できません。



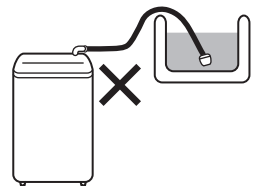
- ▶ 巻いたまま使用しない

- 吸水できません。



- ▶ 本体が浴槽の水面より低い場所では使わない

- サイフォン現象により、水があふれます。



- ▶ 浄化フィルターが浮き上がらないようにする

- 吸水中は水の重さで風呂水吸水ホースが垂れ下がり浄化フィルターが浮き上がりやすくなります。おもりなどで浮き上がらないようにしてください。

- ▶ 風呂水吸水ホースを傷つけない

- 吸水できません。
- ▶ 引き戸などで、はさまない
- ▶ 無理な力をかけたり、引っ張ったり、ふんだりしない
- ▶ コンクリート角やとがった金属物 (サッシ窓や浴室ドア) とのこすれに気をつける

風呂水吸水ホースの片付け

使わないときは、本体から風呂水吸水ホースを取りはずしてください。

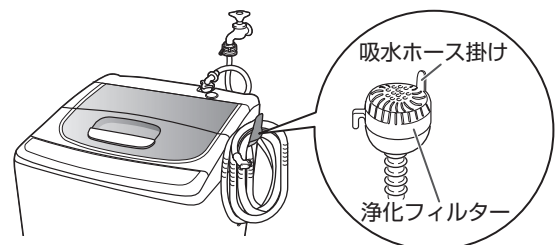
- 1 浴槽から浄化フィルターを取り出し、本体から吸水つぎ手を取りはずし風呂水吸水ホース内の残水を抜く**

お手入れ 風呂水吸水口 1・2 → P37

- 洗濯物は洗濯・脱水槽から出しておいってください。
- 浄化フィルターを浴槽に入れたまま、吸水つぎ手ははずさないでください。

- 2 風呂水吸水口に吸水口キャップをする**

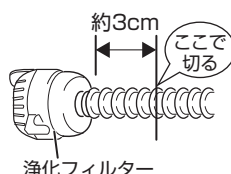
- 3 浄化フィルターを本体に掛け、吸水ホース掛けを使って、下図のように収納する**



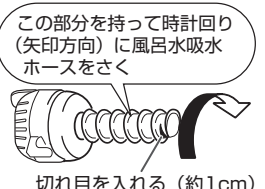
浄化フィルターの取りはずしかた

浄化フィルターは一度取り付けると簡単に取りはずせません。取りはずすときは下記の手順に従ってください。

- 1 浄化フィルターの根元から約3cmのところで風呂水吸水ホースを切断する**



- 2 浄化フィルターに付いている風呂水吸水ホースを取り除く**



お買い上げ後、初めて使用するときは
水道水による運転を行ってください。

- 本体内蔵の風呂水ポンプの中に、風呂水を吸い上げる運転に必要な一定量の水を給水させるためです。（呼び水）

■風呂水使用行程の設定のしかた

風呂水	表示	洗い	すすぎ1
1回押す	点灯 洗い 消灯 すすぎ1	風呂水	水道水
2回押す	点灯 洗い 消灯 すすぎ1	風呂水	風呂水
3回押す	消灯 洗い 消灯 すすぎ1	風呂水は 使用しません	

「すすぎ1」まで風呂水を設定すると

- シャワーすすぎは、ためすすぎまたは注水すすぎに変わります。
（「標準」「自分流」「ゆったり」「おいそぎ」）
（「やさしく」「つけおき」コース）
- 「すすぎ1回」コースも、すすぎが風呂水になります。
- すすぎが2回以上の場合、2回目以降のすすぎは水道水になります。

■はじめは水道水による給水

水道水の給水
（約5秒間）



風呂水の吸水

- 風呂水ポンプへの呼び水のため、風呂水吸水前に水道水が給水されます。
- ホース内の空気を抜くため、風呂水を吸水するまで約1分かかります。



お知らせ

- 「槽洗浄」コースは風呂水設定できません。
- 風呂水がなくなったり、洗濯途中で吸水しなくなった場合は、水道水に切り換わり、選んでいる風呂水洗濯表示を点滅しながら運転を継続します。
- 洗いの始めから風呂水を正しく吸水せずに水道水に切り換わった場合、運転終了後、20分間「U6」が点滅します。→P52
- 「風呂水」はスタートして約1分後に設定内容を記憶します。電源を入れ、風呂水を押すと前回設定した内容が点灯します。
- お好み設定と風呂水設定が異なる場合は、お好み設定の洗濯内容で進行します。
（例）お好み設定を「洗い」のみ、風呂水設定を「洗い～すすぎ1」にした場合、運転は洗いで終了します。すすぎは行いません。

お願い

- 入浴剤はソフト仕上剤と反応して衣類にうすい変色をおこすことがあります。入浴剤の注意書を確認してください。変色した場合は、すぐに洗剤を入れて洗濯してください。
- 発泡性のある入浴剤では、ポンプ内部の発泡により吸水できない場合があります。

1 水栓を開き、洗濯物を入れる

- 必ず水栓を開けてください。
呼び水や水道水によるすすぎ時、ソフト仕上剤の投入時、給水中に風呂水がなくなったときに、水道水が必要です。
- 「ふとん・毛布」→P22～23「おしゃれ着」→P20コースは、洗剤・洗濯物の入れかたが異なります。

2 電源を入れる

3 コース 使用するコースを選ぶ

必要に応じ、風乾燥  やわらか  しっかり  を設定してください。
脱水仕上り

4 風呂水 風呂水の使用行程を設定する

5 スタート（一時停止） 開始する

- 水のない状態でパルセーターが回転し、水量を表示します。（「ふとん・毛布」「おしゃれ着」コースを除く）
布量検知 →P13

6 水量ランプ点滅中（約1分間）に洗剤を入れ、上ぶたを閉める

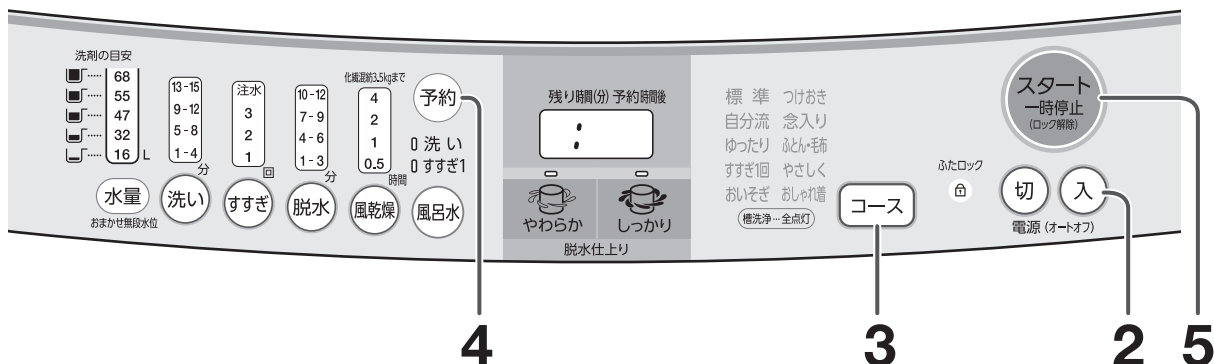
- 必要に応じ、ソフト仕上剤・漂白剤を入れてください。→P32～33
（上ぶたが開いていると洗い運転は始まりません。）

ブザーが鳴ったら、運転終了
水栓を閉じ、糸くずフィルターを掃除してください。

予約運転をする

運転終了時間を予約できます。

「おしゃれ着」「槽洗浄」コースは設定できません。



お知らせ

- ・ 停電時や電源プラグをコンセントから抜いたときは、予約が取り消されます。
- ・ 運転終了時間は、水道水圧・排水条件などで変わります。

お願い

- ・ 水栓からの水もれがないか確認してください。
- ・ 色移りしやすい衣類は、一緒に洗濯しないでください。
- ・ 衣類のシワ付きを防ぐため、運転終了後すぐに干してください。
- ・ 粉末洗剤と液体漂白剤を使用する場合は、先に粉末洗剤を入れてください。

粉石けん

固まる場合があるため、使わないでください。

ソフト仕上剤

予約時は長時間放置するため、衣類の上にこぼした場合は、水洗いしてください。落ちないときは、洗剤を付けてもみ洗いしてください。(シミ・色落ち・傷みの原因)

漂白剤

酸素系をお使いください。塩素系は変色や損傷の原因になるため、使わないでください。

1 水栓を開き、洗濯物を入れる

- ・ 「ふとん・毛布」コース → P22 ~ 23 は、洗剤・洗濯物の入れかたが異なります。

2 電源を入れる

3 コース 使用するコースを選ぶ

必要に応じ、風乾燥 風呂水 を設定してください。

4 予約 運転終了時間を設定する

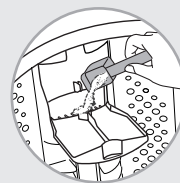
- ・ 最長 24 時間後までを 1 時間単位で予約できます。

5 スタートする

- ・ 水の無い状態でパルセーターが回転し、水量を表示します。
(「ふとん・毛布」コースを除く) 布量検知 → P13

6 水量ランプ点滅中(約1分間)に洗剤を「洗剤・漂白剤投入口」に入れ、上ぶたを閉める

- ・ スタートして約2分後、予約表示以外が消灯します。洗剤の目安(水量)を早めに確認してください。
- ・ 必要に応じ、ソフト仕上剤・漂白剤を入れてください。 → P32~33
(上ぶたが開いていると洗い運転は始まりません)



ブザーが鳴ったら、運転終了

水栓を閉じ、糸くずフィルターを掃除してください。

予約待機中の運転内容の確認

を押す
(5秒間表示)

予約の取り消し

電源を切る

予約の変更

電源を切り
設定し直す

洗剤類の使用量（目安）



水量	洗濯量 【乾燥布】 (上限)	洗剤の 目安※	合成洗剤						粉石 けん	ソフト仕上剤				酸素系液体 漂白剤			
			粉末		液体												
			← 水 30L に対する使用量 (洗剤容器の表示をご確認ください) →														
			20g	25g	超濃縮 タイプ 10mL	20mL	25mL	中性洗剤 40mL	36g	7mL	10mL	20mL	20mL	40mL			
68L	10.0kg		45g	57g	23mL	45mL	57mL	91mL	82g	16mL	23mL	45mL	45mL	91mL			
55L	7.0kg		37g	46g	18mL	37mL	46mL	73mL	66g	13mL	18mL	37mL	37mL	73mL			
47L	5.0kg		31g	39g	16mL	31mL	39mL	63mL	56g	11mL	16mL	31mL	31mL	63mL			
32L	2.0kg		21g	27g	11mL	21mL	27mL	43mL	38g	7mL	11mL	21mL	21mL	43mL			
16L	0.5kg		11g	13g	5mL	11mL	13mL	21mL	19g	4mL	5mL	11mL	11mL	21mL			

※洗剤の目安：粉末合成洗剤（水30Lに対して20g）に同梱されているスプーン（すりきり1杯約47gのもの）を基準にしています。

- 「すすぎ1回」コースは、超濃縮液体洗剤（すすぎ1回と表記されている液体洗剤）をお使いください。それ以外の洗剤を使用した場合、すすぎが不十分になります。
- 「おいそぎ」コースでの洗剤の使用量は、上の表の7割程度が適当です。
- 「おしゃれ着」コースでの洗剤の使用量は、洗剤容器の「使用量の目安」に従ってください。
- 洗剤によりスプーン1杯の洗剤量が異なります。洗剤容器の「使用量の目安」に従ってください。
- 洗剤は、洗濯量と汚れの程度に応じて入れてください。
 - ・汚れが多い場合は洗剤量を増やし、軽い汚れの場合は洗剤量を控えめにしてください。
 - ・洗剤は、入れすぎないようにしてください。すすぎが不十分になり衣類に残ります。
 - ・特に液体洗剤は、軽い汚れでは泡立ちがよくなるので入れすぎにご注意ください。
- 洗濯量は、JIS（日本工業規格）規定の布地を使用した場合のものです。洗濯物の厚さ・大きさ・種類により洗える量が変わります。布の動きが悪いときは、洗濯量や水量を調節してください。

軽い汚れとは、脂分をほとんど含まない汗やほこりのような汚れのことです

ご注意

- 重曹は使わないでください。（故障の原因）
- 上ぶたなどのプラスチック部分に、洗剤・ソフト仕上剤・漂白剤がついた場合は、水を含ませたやわらかい布ですぐに拭き取ってください。放置するとプラスチック部品が割れる原因になります。

洗剤・漂白剤の使いかた

「洗濯・漂白剤投入口」に入れてください。

「洗濯・漂白剤投入口」が
ぬれている場合

水滴を拭いてから
入れてください。

あらかじめ洗剤を水や
湯で溶かして入れる場合

すでに給水している場合

溶けにくい場合

洗濯量が 1.5kg 以下の
場合

洗濯量が多く「洗剤・漂白
剤投入口」が開かない場合

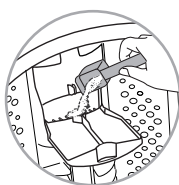
「洗濯・脱水槽」に
均等に入れてください。

「標準」「自分流」「ゆったり」
「すすぎ 1 回」「おいそぎ」
「つけおき」「念入り」「やさしく」コース

布量検知後、
水量ランプ点滅中（約 1 分間）に
入れてください。

- 布量検知の約 1 分後、または、上ぶたを閉めると、
給水が始まります。

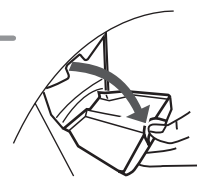
「ふとん・毛布」コース 洗剤 → P23
漂白剤 → 本ページ記載のとおり
「おしゃれ着」コース → P20



「洗剤・漂白剤投入口」の使いかた

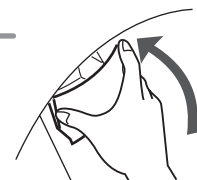
開けかた

「洗剤・漂白剤投入口」の凹部に
親指をかけ手前に引く



閉めかた

洗剤などを投入後、「カチッ」と
ツメのはまる音がするまで確実に
押し込む



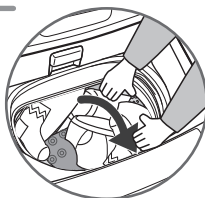
ご注意

- 「洗剤・漂白剤投入口」が開いた状態で運転
すると、衣類がひっかかり破損する恐れが
あります。

位置の変えかた

入れにくい位置にあるときは、
洗濯・脱水槽を手で右方向（時
計回り）に回し、「洗剤・漂白
剤投入口」の位置を変える

投入口の位置が変えにくい場合
→ P34



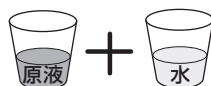
洗剤

粉末洗剤

「洗濯・漂白剤投入口」に入れる

液体洗剤

同量の水でうすめ、
「洗濯・漂白剤投入口」に入れる



お願い

- 洗剤は入れすぎると泡が立ちすぎたり、すすぎ
が不十分になったりします。
- 溶けにくい洗剤は十分に水で溶かしてから入れ
てください。
- 固まった洗剤は砕いてから入れてください。
- 粉石けんは「洗剤・漂白剤投入口」に入れないで
ください。→ P33
- ジェルボール型洗剤は「洗濯・脱水槽」に直接
入れてください。

漂白剤

粉末漂白剤

「洗濯・漂白剤投入口」に入れる

液体漂白剤

3倍の量の水でうすめ、
「洗剤・漂白剤投入口」に入れる



お願い

- 粉末漂白剤の使用量と使いかたは、漂白剤容器
の表示に従ってください。
- 塩素系漂白剤を直接、「洗濯・脱水槽」に入れ
たり、洗濯物にかけたりしないでください。
（変色・布破れの原因）
- 操作パネル部にこぼさないようにしてください。
- 予約時は酸素系漂白剤をお使いください。

ソフト仕上剤・粉石けんの使いかた

ソフト仕上剤

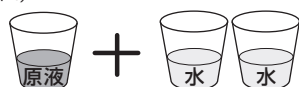
洗濯前に「ソフト仕上剤投入容器」に入れる

- 洗濯前に入れておくと、最終のすすぎで自動的に投入されます。
- すすぎ回数が1回でも自動的に投入されます。

- 「満量 FULL」の矢印位置以上入れないでください。サイフォン現象によりソフト仕上剤がすぐに流れ出すことがあります。
- サイフォン現象によりわずかにうすい液や水が残ることがあります。
- キャップは確実に押し込んでください。



- 濃縮タイプは、2倍の量の水でうすめ、よく溶かしてから入れてください。(固まる恐れ)



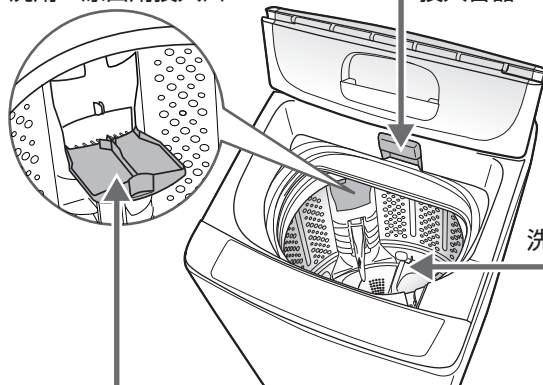
お願い

- ソフト仕上剤は、入れすぎないでください。(衣類の黒ずみの原因)
- 操作パネル部にこぼさないようにしてください。
- 「ソフト仕上剤投入容器」は、確実に閉めてください。
- ソフト仕上剤を入れた後、長時間(12時間以上)放置しないでください。ソフト仕上剤が固まる場合があります。

洗剤・漂白剤投入口

ソフト仕上剤投入容器

洗濯・脱水槽



粉石けん

溶け残りを防ぐため、あらかじめ溶かしてください。

洗濯・脱水槽内で溶かす場合

- 1 水栓を開き、電源を入れる
 - 2 コース「標準」を選び、
水量「16L」・洗い「3分」を設定する
→P26
 - 3 上ぶたを閉め、 スタートする
 - 4 給水が止まったら、 で一時停止し、
粉石けんを「洗濯・脱水槽」内に均等に
入れる
 - 5 上ぶたを閉め、
再び  スタートする
- 運転終了後、電源を入れ直し、使用するコースや水量を設定し、洗濯を始めてください。

溶けにくい場合

- 1 バケツなどに約30℃のぬるま湯を
約5L入れる
 - 2 十分かきまわしながら、
粉石けんを少しずつ入れる
 - 3 固まったり、粒が残ったりしないように
よくかき混ぜ、「洗濯・脱水槽」に入れる
- 水栓を開き、電源を入れ、使用するコースや水量を設定し、洗濯を始めてください。

お願い

- 粉石けんは、合成洗剤に比べ衣類に残りやすく黄ばみや臭いの原因になります。すすぎは十分に行ってください。
- 使用量が多すぎたり、水温が低いと完全に溶けずに衣類に残ったり、ホースや洗濯・脱水槽内に残った粉石けんが浮き上がり衣類を汚すことがあります。その場合は、洗濯槽クリーナー(SWCLEAN-1)を使って「槽洗浄」コース →P40でお手入れしてください。
- 予約時は、粉石けんを使わないでください。(固まる恐れ)

洗剤・漂白剤類の使いかた

ソフト仕上剤・粉石けんの使いかた

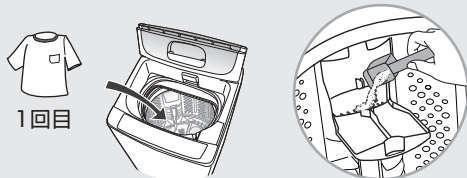
こんなとき

洗濯液を2回使いたい

下記手順とお好み設定→P26をお読みください。

1回目は汚れの少ないもので、
汚れのひどいものは2回目に洗いましょう。

- 1 1回目の洗濯物と洗剤を入れ、
使用するコースで「洗い」のみ運転する



- 2 洗濯物を取り出し、
2回目の洗濯物を入れる

- 洗濯物が洗濯液にひたるよう、上から押さえます。
- 必要に応じて洗剤を追加します。直接「洗濯・脱水槽」へ入れてください。



- 3 使用するコースと水量を設定し、
「洗い→すすぎ→脱水」運転をする

- 4 運転終了後、2回目の洗濯物を取り出し、
1回目の洗濯物を戻す

- 洗濯物は均等に入れてください。



- 5 使用するコースと水量を設定し、
「すすぎ→脱水」運転をする

終了ブザー音を消したい

電源「入」の状態ですスタート一時停止
(ロック解除)を約4秒間
押し続ける

- 「ピー」と鳴り、設定が完了

再び
鳴らしたい
とき

上記と同じように操作する

- 「ビピッ」と鳴り、設定が完了

洗濯・脱水槽内の水を排水したい

- 1 上ぶたを閉める
- 2 電源「入」の状態ですすすぎを約4秒間
押し続ける
 - 「ピー」と鳴り、設定が完了
- 3 スタート一時停止
(ロック解除) スタートする

運転途中に変更したい

- 水量
すすぎ終了まで変更できます。
- 洗い・すすぎ・脱水・風乾燥の内容
洗い終了まで変更できます。

その他の変更は、電源を入れ直し、
設定し直してください。

洗剤・漂白剤投入口の位置を変えたい

布量検知後の水量ランプ点滅中、洗濯・脱水槽
を手で回しやすくします。 布量検知→P13

電源「切」の状態ですしっかりを押しながら、

入 電源を入れ、そのまま しっかり を

約4秒間押し続ける

- 「ピー」と鳴り、設定が完了

解除 上記と同じように操作する

- 「ビピッ」と鳴り、解除完了

ご注意

- 洗剤をあらかじめ水や湯で溶かして入れる場合は、
設定しないでください。
(洗濯・脱水槽内の水が排水されます。)

こんなとき (つづき)

凍結の恐れがある

運転終了後も、給水ホースや風呂水吸水ホース、洗濯・脱水槽内には水が少し残っています。気温が低くなると、その水が凍結してしまうことがあります。

凍結防止方法

その1 凍結防止(残水排水)設定をする

運転終了して9分後、残水を自動で排水します。
設定すると運転終了から10分間「Ud」を表示します。

電源「入」の状態で、**脱水** を
約6秒間押し続ける

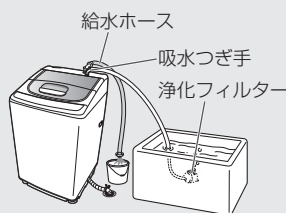
- 「ピー」と鳴り、設定完了

解除

- 上記と同じように操作する
- 「ピピッ」と鳴り、解除完了

その2 給水ホース・風呂水吸水ホース・洗濯・脱水槽内の水を抜く

- 1 水栓を閉じ、上ぶたを閉める
- 2 電源を入れ、**コース** 「おしゃれ着」を選ぶ
- 3 **スタート** (スタート一時停止) スタートし、すぐに電源を切る
 - 給水ホース内の水を抜き、水圧を下げて水の飛び散りを防ぐためです。
- 4 給水ホースの水栓側をはずし、給水ホース内の残水をバケツなどで受ける
- 5 浴槽から浄化フィルターを取り出す
- 6 電源を入れ、**コース** 「おしゃれ着」を選び **風呂水** を押す
- 7 **スタート** (スタート一時停止) スタートし、約1分後に電源を切る
 - 風呂水吸水ホース内の残水を吸い上げるためです。
- 8 吸水つぎ手を風呂水吸水口からはずし、風呂水吸水ホース内の残水をバケツなどで受ける



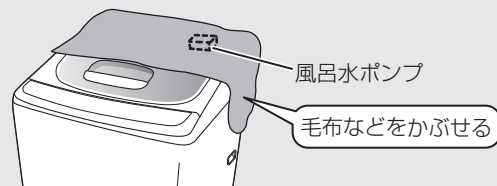
- 9 電源を入れ、**すすぎ** を「ピー」と鳴るまで約4秒間押し続ける

- 10 **スタート** (スタート一時停止) スタートする

- 洗濯・脱水槽内の水を排水するためです。

その3 風呂水ポンプ部を保温する

内蔵している風呂水ポンプには常に水が入っています。本体の後ろ上部に毛布などをかぶせて保温してください。



凍結したときは…

- 1 給水ホースの接続部を蒸しタオルで包む
- 2 水栓を閉じ、給水ホースをはずし、お湯(45℃未満)につける
 - 風呂水吸水ホース・浄化フィルターも同様にお湯につける。
- 3 約2Lのお湯(45℃未満)を洗濯・脱水槽に入れ、約10分間放置する
- 4 給水ホース・風呂水吸水ホースをつないで水栓を開き、下記内容を確認する
 - 手でパルセーターが回せるか
 - 運転して給水・排水するか
 - 風呂水を吸水するか

お願い

- 風呂水ポンプ・風呂水吸水ホースなどは、凍結した状態で使わないでください。(故障の原因)

お手入れ

警告



本体各部に直接水をかけない
(感電・漏電火災の原因)



お手入れの際は、
電源プラグをコンセントから抜く
(感電・けがの原因)

注意



浄化フィルターを浴槽に入れたまま、
吸水つぎ手ははずさない
(サイフォン現象により水があふれ出し、
床をぬらす原因)

風呂水吸水 ホース関係



お手入れの前に… 洗濯物は、洗濯・
脱水槽から出しておいください。
● 風呂水吸水ホースの残水でぬれる
のを防ぐためです。

月1回
程度

風呂水吸水口 (ポンプフィルター)

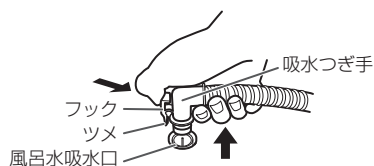


1 浴槽から浄化フィルターを取り出す

- 排水できるところに置いてください。

2 吸水つぎ手を取りはずし、 風呂水吸水ホース内の残水を抜く

- 水の飛び散りを防ぐため、フックを指で押し、
ツメをはずしてゆっくり持ち上げます。



3 ポンプフィルターを取り出し、 ゴミを洗い流す

- ポンプフィルターの芯棒を前後左右に倒し気味に
して取ると簡単に取り出せます。



4 元どおりに取り付ける

- ポンプフィルターは、必ず取り付けてください。
(風呂水ポンプの故障の原因)

ご注意

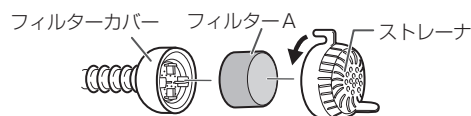
- ゴミが詰まったまま使用すると、風呂水の出かたが
悪くなります。

週1回
程度

浄化フィルター



1 ストレーナを左に回してはずす



2 ストレーナとフィルターAを水洗いする

3 フィルターBのゴミを毛のかたいブラシな どで取る



4 元どおりに取り付ける

- ① フィルターAをフィルターカバーにはめ込む
- ② ストレーナをフィルターカバーにかぶせ、
右方向へ止まるまで回して取り付ける



お知らせ

- フィルターAは消耗部品です。お買い上げの販売店
にご相談のうえ、お買い求めください。別売→P54
- ゴミが詰まったまま使用すると、風呂水の出かたが
悪くなり、吸水量不足で自動的に水道水に切り換わ
る場合があります。

月1回
程度

風呂水吸水ホース



一般家庭用に市販されている浴室などの排水口用洗浄
剤をお使いください。

1 浴槽から浄化フィルターを取り出し、 本体から風呂水吸水ホースを取りはずす

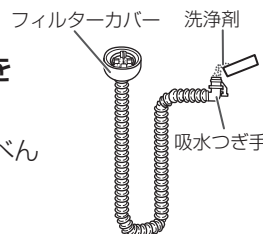
左記 風呂水吸水口 1・2 参照

2 浄化フィルターのストレーナを左に回して はずす

上記 浄化フィルター1 参照

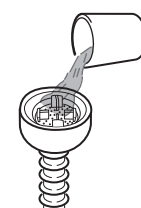
3 両端を持ち上げたまま、 吸水つぎ手から洗浄剤を 入れる

- 軽く振り、内部までまんべん
なく移動させてください。



4 めるま湯(約30℃)を流し込む

- コップ1杯分(約200mL)の
めるま湯をフィルターカバーか
ら流し込み、バケツなどに入れ
て約6時間放置してください。



5 風呂水吸水ホースの内部を水道水ですすぐ

6 元どおりに取り付ける

こんなとき

お手入れ

お手入れ (つづき)

必要に応じて

本体

水滴、糸くず、汚れがついたら…

水を含ませたやわらかい布で拭いてください。

- 汚れがひどい場合は、うすめた台所用中性洗剤または石けん水をつけて拭き取った後、絞ったやわらかい布で水拭きしてください。

ご注意

- 上ぶたなどのプラスチック部分に、洗剤・ソフト仕上剤・漂白剤がついた場合…水を含ませたやわらかい布ですぐに拭き取ってください。放置するとプラスチック部品が割れる原因になります。
- 住宅用合成洗剤・クレンザー・ベンジン・シンナーなどで拭かないでください。プラスチック部品を傷めます。
- 化学ぞうきんを使用する場合は、その注意書に従ってください。

お願い

- 透明上ぶたは、水滴汚れが目立ちやすいため、気になる場合は、使用後に乾いたやわらかい布で水滴を拭き取ってください。

ソフト仕上剤投入容器

洗剤・漂白剤投入口

給水口

排水ホース

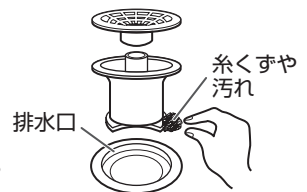
排水口

糸くずフィルター

月1回程度

排水口

排水口には糸くずや汚れがたまりやすいため、定期的には糸くずなどを取り除いてください。放置すると臭いの原因、排水できない原因になります。



必要に応じて

給水口

給水口にゴミがたまると、水の出かたが悪くなります。

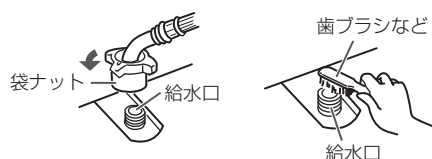
1 水栓を閉じ、**入** 電源を入れる

2 **コース** 「おしゃれ着」を選ぶ

3 **スタート** スタートし、
すぐに **切** 電源を切る

- 給水ホース内の水を抜き、水圧を下げて水の飛び散りを防ぐためです。

4 袋ナットをゆるめてはずし、歯ブラシなどでゴミを取り除く

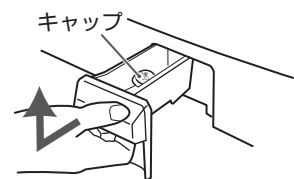


5 袋ナットを傾きのないように確実に締め付ける

必要に応じて

ソフト仕上剤投入容器

1 手前に引き出し、持ち上げてはまず



2 水洗いする

3 斜め上からはめこみ、押し込んで閉める

- お手入れ後、キャップは必ず底につくまで押し込んでください。ソフト仕上剤が自動投入できなくなります。

 お知らせ

- 運転終了後、ソフト仕上剤投入容器内をセルフクリーニングした水が残っていることがあります。

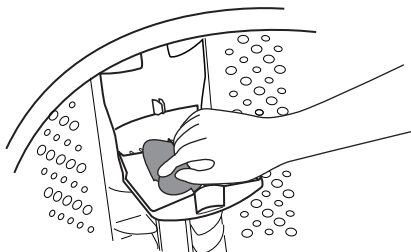
必要に
応じて

洗剤・漂白剤投入口

洗剤などがこびりついたら…

手前に倒しやわらかい布で拭き取ってください。

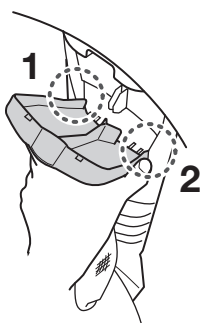
- こびりつきがひどい場合は、ホースで水をかけながら、やわらかい布で拭き取ってください。



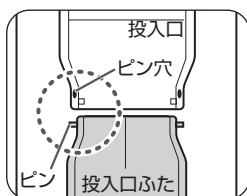
お願い

- 洗剤・漂白剤投入口を手前に倒した状態で無理な力を加えないでください。はずれる場合があります。
- 閉めるときは、「カチッ」とツメの音がするまで確実に押し込んでください。
- 洗剤・漂白剤投入口を使わないときは、必ず閉めてください。衣類がひっかかり破損する恐れがあります。

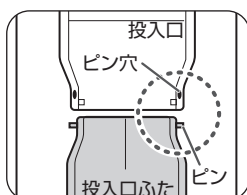
はずれたとき



- 1** 投入口ふたの左側のピンをピン穴に差し込む



- 2** 右側のピンをピン穴に差し込む



毎回

糸くずフィルター

ネットが目詰まりすると、ゴミが取れにくくなります。

- 1** ツマミを下に押さえながら上側を手前に引いてはずす



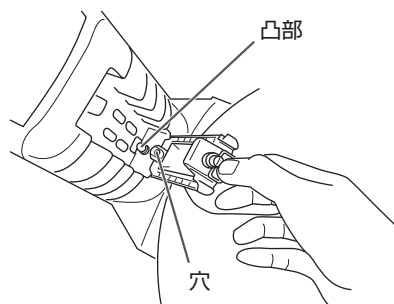
- 2** ネットを裏返して糸くずを取り除いてから、水中でネットを洗う



- 裏返したネットは、元どおりにしてください。

(ネットが乾いているときは、水中でなくても、ネットを裏返すと簡単にゴミをはがし取ることができます。)

- 3** 糸くずフィルターの穴を洗濯・脱水槽内の凸部に差し込んでから全体を押し込む



お願い

- 衣類が傷む原因になるため、必ず取り付けて洗濯してください。



お知らせ

- 糸くずをためたまま洗濯をするとネット部の寿命が短くなったり、糸くずが逆流して衣類に付く場合があります。お手入れは毎回行ってください。
- 消耗部品のため、ネットが破れたときは、お買い上げの販売店にてお買い求めください。

別売 ➡ P54

お手入れ (つづき)

必要に
応じて

洗濯・脱水槽

石けんカス・黒カビ

■石けんカス・黒カビを防ぐために

- 長期間のご使用で、石けんカス（黒いもやもやとしたもの）が発生し、洗濯物につくことがあります。洗剤の入れすぎや溶かし不足がないようにしてください。
- 使わないときは上ぶたを開けたり、槽乾燥 → P24 したりして、できるだけ洗濯・脱水槽内の水分を取り除いてください。

■石けんカス・黒カビが発生したら…

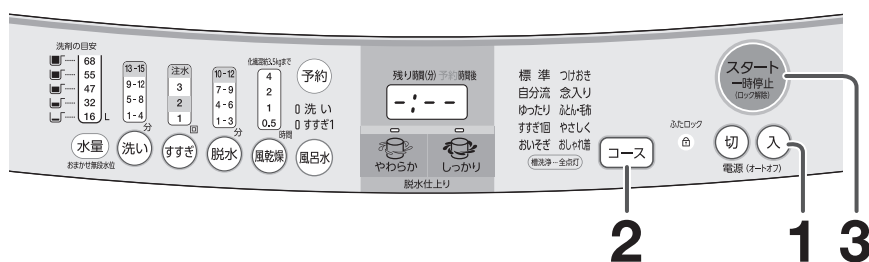
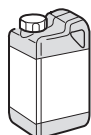
- 本製品は「自動おそうじ」を行います。汚れの種類や程度によっては洗い流せない場合があります。石けんカス・黒カビが発生した場合は、「槽洗淨」コースを運転してください。

槽洗淨コース

別売の洗濯槽クリーナー (SWCLEAN-1) で、洗濯・脱水槽を洗淨します。

洗濯物はいれないでください。

別売 → P54



所要時間 約12時間

運転前

- 刺激臭がします。換気を十分にしてください。
- 洗濯槽クリーナーの説明書をよくお読みください。
- 糸くずフィルターのゴミを取り除いてください。
- ゴム手袋などをして肌を保護してください。

運転後

- 浮き出た石けんカスは拭き取ってください。
- 糸くずフィルターを掃除してください。



お知らせ

- 運転内容の変更はできません。

お願い

- 洗淨液を入れたまま24時間以上放置しないでください。(故障の原因)

さび

■さびを防ぐために

- 赤さびの混じった水やヘアピンなど、さびやすいものを入れないでください。
- 長時間水を入れたまま放置しないでください。

■さびがついたら…

- やわらかい布かスポンジに、市販のクリームクレンザーをつけてさびを拭き取ってください。金属たわしなどは洗濯・脱水槽を傷めるので使わないでください。

1 水栓を開き、**入** 電源を入れる

- 洗濯物はいれないでください。

2 **コース** 「槽洗淨」(全点灯)を選ぶ

3 **スタート** 上ぶたを開けたまま、スタートする

4 給水が止まったら、洗濯槽クリーナーを全て (1.5L) 入れ、上ぶたを閉める

- 上ぶたが開いているため、「ピピッ」音とともに「U4」を表示します。
- 上ぶたを閉めると運転を開始します。洗濯槽クリーナーを混ぜるための数分間のかくはん後、約11時間つけおきをします。その後、洗い、すすぎ、脱水をします。

ブザーが鳴ったら、運転終了

水栓を閉じ、糸くずフィルターを掃除してください。

据え付け

据え付けは販売店または専門業者にご依頼ください。

この据え付けかたどおりに設置・取り付けをしないと事故・損害を生じても当社は一切責任を負えません。

据え付け前に、電源プラグをコンセントに差し込まないでください。

据え付け後は、必ず試運転をして、水もれや異常音が発生しないことを確認してください。 ➡P48

1 据え付け場所の確認

2 排水ホースの取り付け ➡ P42

3 衣類乾燥機と組み合わせるとき ➡ P44

4 水平の確認と調整 ➡ P45

5 給水ホースの取り付け ➡ P46

6 アース・電源 ➡ P47

7 設置確認・試運転 ➡ P48

1 据え付け場所の確認

警告

 浴室などの湿気の多い場所や風雨にさらされる場所には据え付けない
(感電・漏電火災の原因)

次のような場所には、設置しない

- 直射日光のあたる場所
(プラスチック部品の変色・変形の原因)
- 冬期に凍結の恐れのある場所
- 平らでない床・弱い床・凸凹な床の上
振動や騒音が大きくなります。床が弱いときは、お買い上げの販売店にご相談ください。
- 高い置台の上
(底部と床の隙間から、子供などが手を入れ、けがをする原因)

しっかりした水平な床に据え付ける

傾斜した床や弱い床、不安定な台の上は振動や騒音が大きくなります。

テレビ・ラジオなどの家電製品に近付けない

(画像の乱れ・雑音の原因)

包装用台座は据え付け台として使わない

(本体故障の原因)



お知らせ

- 洗濯・脱水槽に残っている水滴や排水ホース接続口から出る水は、工場での検査時のものです。故障や不良ではありません。

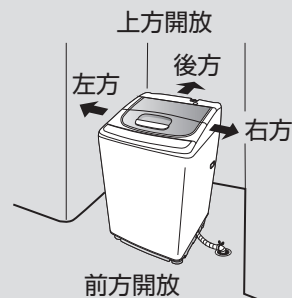
お願い

- 排水口は、糸くずや汚れがたまりやすく、放置すると臭いの原因、排水できない原因になります。据え付け前に排水口の掃除をしてください。

本体は前方や上方を開放し、壁から表の寸法以上離すこと

- 異常な振動や音を防ぐためです。

場所	離隔距離(cm)
左方	※ 1.5
右方	※ 1.5
後方	1.5
下方	0

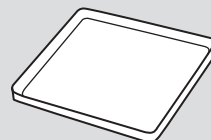


※排水ホース接続側は、壁から8cm以上
真下排水パイプを使用した場合は、
排水側は壁から15cm以上

洗濯機トレーの使用をおすすめします

気温と水温の差が大きいと、本体の内側に結露(露つき)が生じます。
この結露や水はねで床をぬらすことを防止するためです。

別売 ➡P54



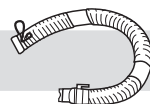
お手入れ

据え付け

据え付け (つづき)

2

排水ホースの取り付け



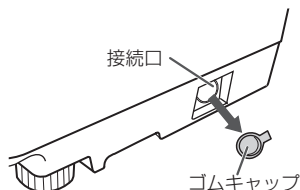
排水ホースの取り付けは、確実に行ってください。

正しく取り付けないと、使用中に排水ホースが抜けて、水もれの原因になります。

- 排水口にゴミなどが詰まっていると排水できません。設置前には、必ず排水口の詰まりを取り除いてください。

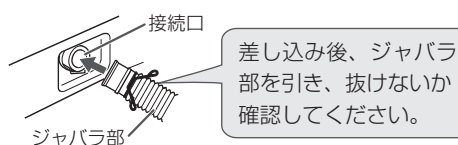
1 本体右側のゴムキャップをはずす

- 接続口から水が出ることがあるため、タオルなどを用意してください。
工場での検査時の残水で故障や不良ではありません。

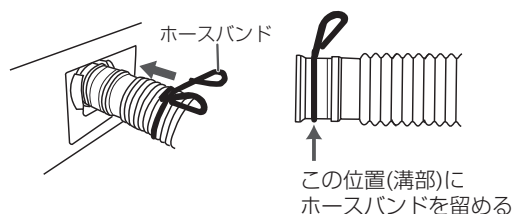


2 排水ホースを接続口に「カチッ」と音がするまで差し込む

- 排水ホースが抜けるのを防ぐため、接続口に凸部があります。強く押し込んでください。

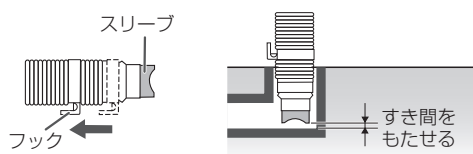


3 ホースバンドを下図の位置に移して留める



4 フックをずらし、排水口に差し込む

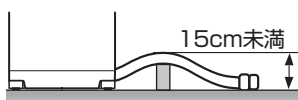
- スリーブは、排水ホースの先端がふさがれて排水が悪くならないようにすき間をもたせるものです。必ず取り付けてください。



排水ホースは、排水時の水の力や振動などで動く場合があります。排水口にしっかり差し込み、抜けないことを確認してください。

ご注意

- 敷居などで排水ホースが高くなると、排水できないことがあります。途中の立ち上がりは15cm未満にしてください。

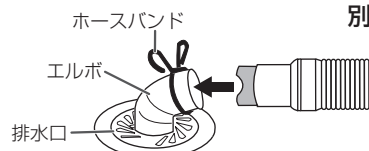


→P44

排水口がエルボの場合

排水ホース先端部をエルボにしっかり差し込み、ホースバンド(別売)で確実に固定してください。

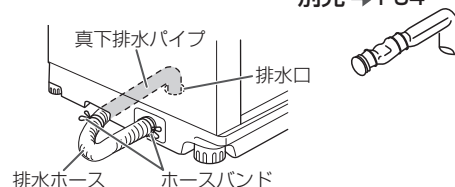
別売 → P54



排水口が本体の下にある場合

別売の真下排水パイプをお買い求めください。

別売 → P54



床の状態や排水口の位置などによりどうしても取り付けられない場合には、高さ調整脚(別売)と合わせてご使用ください。 別売 → P54

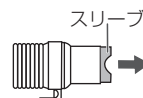


お願い

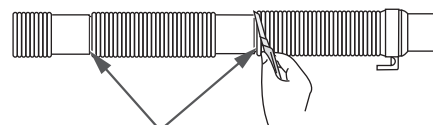
- 下記の内部排水ホースの取り付けは、絶対にしないでください。内部排水ホースが破れ、水もれや異常音の原因になります。
 - 内部排水ホースを直接、排水口に入れる
 - ホース固定用のツメをはずす

排水ホースが長すぎる場合

1 スリーブをはずす



2 排水ホースの溝部を切る



3 排水ホース先端にスリーブを差し込む

排水ホースを左側に付け換える場合

排水ホースは、左側に付け換えることができます。

警告



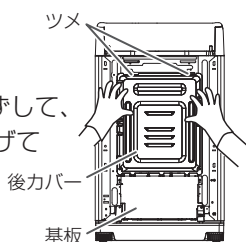
排水ホースの付け換え時には、
必ず手袋をする
(けがの原因)

お願い

- 電源プラグをコンセントから抜き、下記手順をお読みのうえ、付け換え作業をしてください。正しく取り付けないと水もれの原因になります。

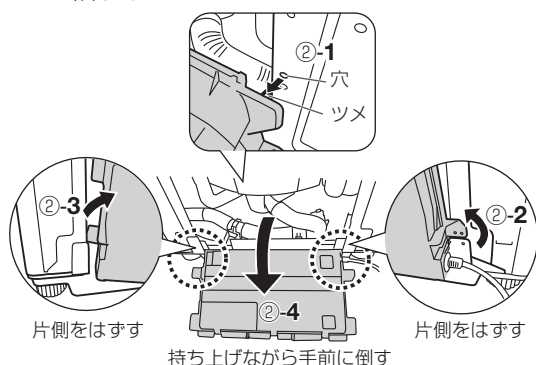
1 後カバーをはずす

- ① ネジをはずす(4本)
- ② 上側のツメ2カ所をはずして、後カバーを上へ持ち上げてはずす



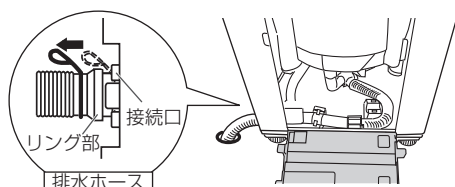
2 基板をはずす

- ① ネジをはずす(4本)
- ② 上両端のツメ(2カ所)を本体の各穴から抜き、基板を上側にずらして本体からはずし、手前に傾ける

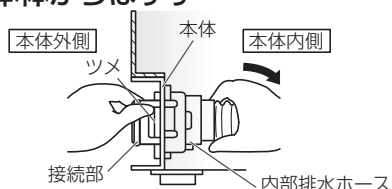


3 排水ホースをはずす

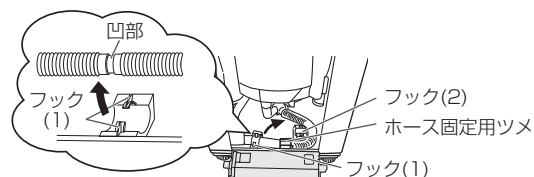
- 排水ホースは、ホースバンドをリング部の方向にずらしてからはずします。



4 接続部のツメ上部を強くつまみ、内部排水ホースを下側(矢印方向)に動かし、本体からはずす



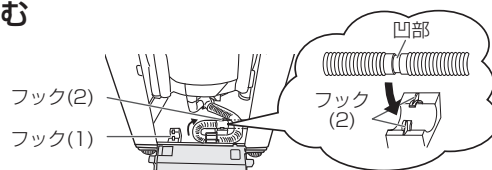
5 内部排水ホースをフック(1)からはずす



ご注意

- 内部排水ホースを固定しているツメは絶対にはずさないでください。
(水もれ、異常振動の原因)

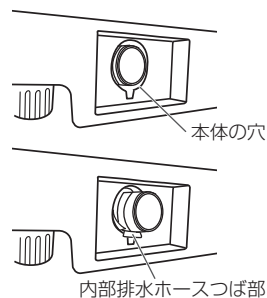
6 内部排水ホースの凹部をフック(2)にはめ込む



- 確実にはめ込まないと水もれの原因になります。

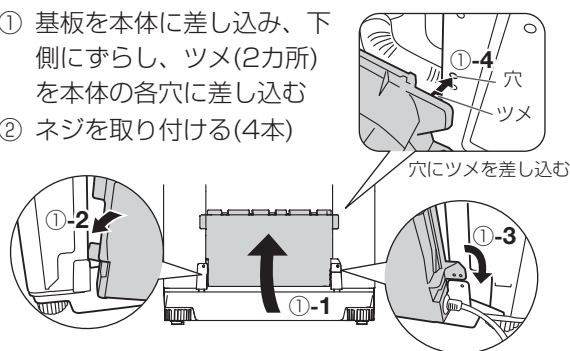
7 内部排水ホースを本体左側の穴にはめ込む

- ① 内部排水ホースつば部を下側にし、本体の穴に入れる
- ② 内部排水ホースつば部を本体の外側に引っかけてから上へ持ち上げてはめ込む



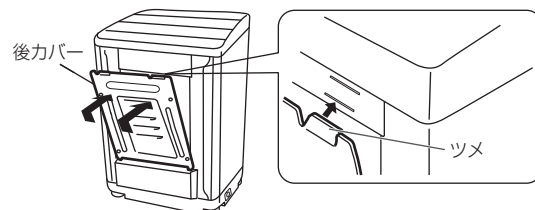
8 基板を取り付ける

- ① 基板を本体に差し込み、下側にずらし、ツメ(2カ所)を本体の各穴に差し込む
- ② ネジを取り付ける(4本)



9 後カバーをはめ、ネジを取り付ける

- ① 下側を本体の溝にはめてから、上側のツメ2カ所をはめ込む
- ② ネジを取り付ける(4本)



10 接続口に排水ホースを取り付ける → P42

- 正しく取り付けないと排水ホースが抜け、水もれの原因になります。

据え付け (つづき)

2

排水ホースの取り付け (つづき)

排水ホースを延長する場合

お買い上げの販売店にご相談のうえ、別売の排水ホース補修キットをお買い求めください。

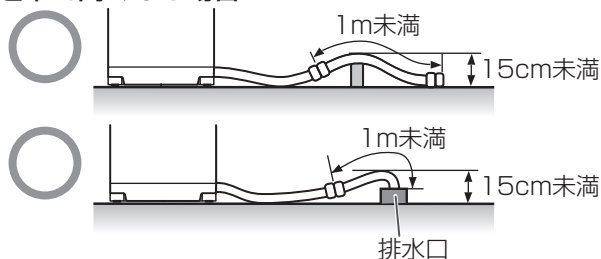
別売 ➡ P54



排水ホースを延長する場合や途中で高くなる場合は、下表に従ってください。

排水ホースの状態	排水ホースの 高さ	延長ホースの 長さ
途中で高くなる場合	15cm未満	1m未満
途中で高くない場合	—	3m未満

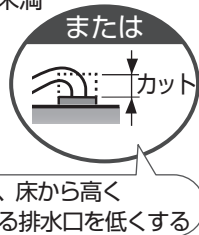
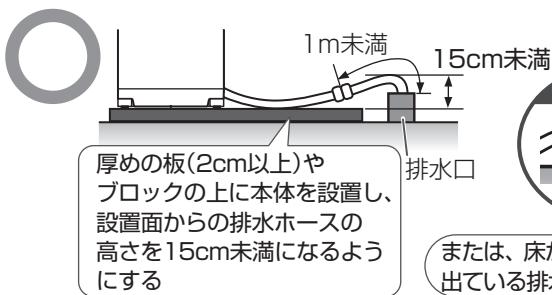
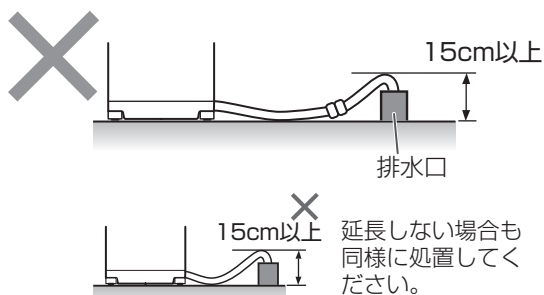
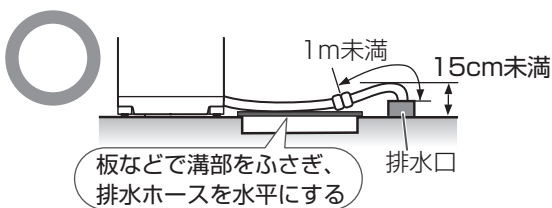
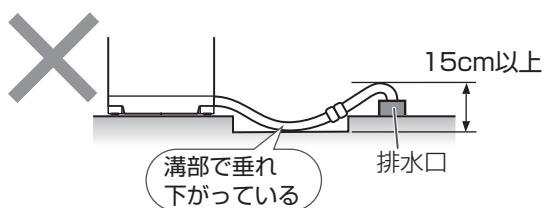
途中で高くなる場合



途中で高くない場合



こんなとき



処置方法

3

衣類乾燥機(除湿型)と組み合わせるとき

ご注意

- 衣類乾燥機によっては、「除湿型衣類乾燥機用排水口」を使用できない場合があります。

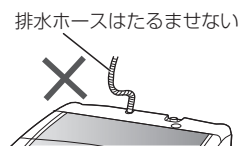
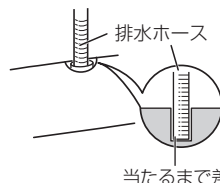
1 本体上面の「除湿型衣類乾燥機用排水口」のふたを取り除く



- 固い場合は、無理をしないでドライバーなどを差し込んで、上にこじ上げてください。
- ふたを取り除いた切り跡だけがをしないように注意してください。

2 乾燥機の排水ホースが使用中に抜けないようにしっかり排水口の奥まで差し込む

- 差し込みが不十分だと乾燥機の水蒸気が結露することがあります。
- 排水ホースがたるむ場合は、ホースが排水口の奥から浮き上がらないことを確認したうえで切ってください。



設置場所・設置面の状態により本体が水平に置けない場合があります。

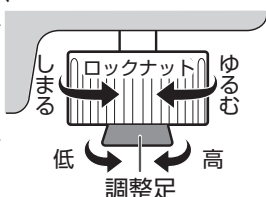
次の説明をお読みのうえ、調整してください。付属の水準器は大切に保管してください。

ご注意

- 水平に設置できていないと本体の移動・異常振動・騒音・故障の原因となります。必ず水平になるよう調整してください。

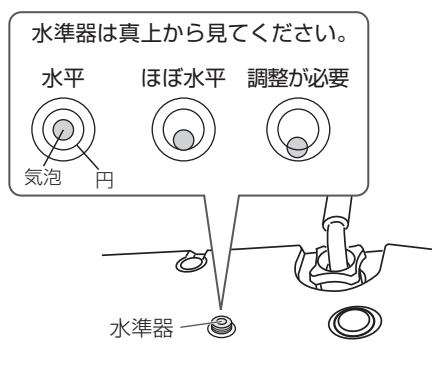
1 ガタつかないように調整足（前面右1カ所）の高さを調整する

- ① ロックナットをゆるめ、調整足を回して高さを調整する
- ② 調整が終わったら、ロックナットを回してしっかり締め付ける



2 下図の場所に水準器（付属品）を置き、気泡の位置を確認する

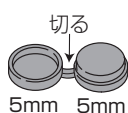
- 気泡が円の中に入っていない場合
→ 3の手順に従い調整してください。
- 気泡が円の中に入っている場合
→ 調整の必要はありません。



3 気泡の位置に応じ、高さ調節クッションゴム（付属品）または調整足で調整する

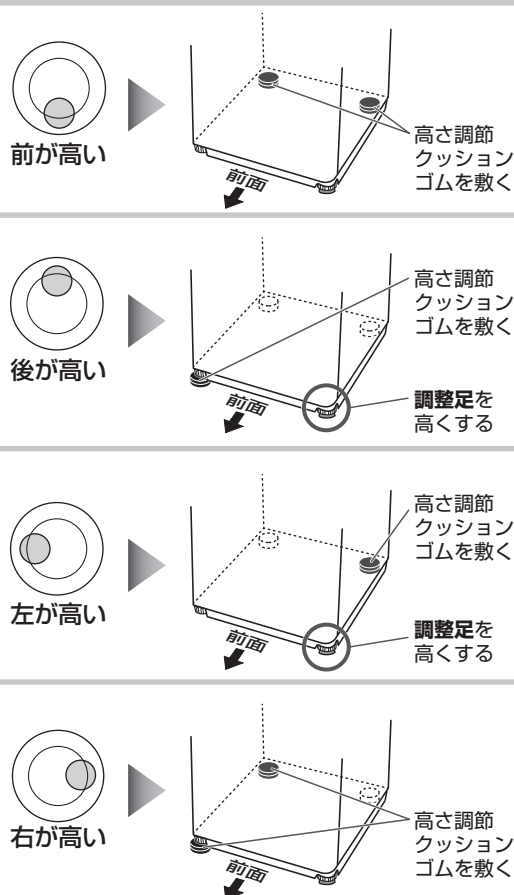
- 気泡が片寄っている方向が高くなっています。反対側を高くして調整します。
- 調整足の調整が終わったらロックナットを回してしっかり締め付けてください。

高さ調節クッションゴム



- 2個セットになっています。切り離してご使用ください。
- 1個で5mm、2個を重ねて1cmの高さ調節ができます。
- 2個重ねる場合、高さの低い方を下にして重ねてください。

調整方法



- 付属の高さ調節クッションゴムだけで調整できない場合は、適当な板材などを敷いて傾きを少なくしてから調整してください。または、高さ調節クッションゴムをお買い求めください。別売 → P54

4 本体上端の対角（右前・左後 および 左前・右後）を押さえて、ガタつきがないか確認する

- 気泡が円の中に入っている場合、ガタつきがある場合は再調整してください。
(異常振動・騒音・故障)の原因



お願い

- 調整後、水準器はなくさないよう保管してください。

据え付け (つづき)

5

給水ホースの取り付け



- 給水ホース・マジックつぎ手は、付属品または当社専用の新品のものを使用してください。
- 水栓にはマジックつぎ手が見えるものと見えないものがありますので、ご注意ください。
- 給水ホースを接続後、水栓を開き、マジックつぎ手や給水口から水もれがないか確認してください。

step1

水栓形状を確認する

横水栓	角口水栓	オートストッパー 水栓(洗濯機用)
	16mm以上必要です	
付属のマジックつぎ手を取り付けてください。	直接、給水ホースの取り付けができます。	直接、給水ホースの取り付けができます。
	付属のマジックつぎ手は使用しません。	
→ step2	→ step3	→ step3

万能ホーム水栓	自在水栓	カップリング 横水栓
取りはずす	ここから水もれの恐れがあります	取りはずす
		取り付けができてもストッパーが付いていないと使えません
別売の給水栓ジョイント(CB-J6)を取り付けてください。別売 → P54		
詳しくは、CB-J6の説明書をお読みください。		
①②③を使用	①③を使用	③を使用
給水栓ジョイント(CB-J6)を取り付けた場合は、付属のマジックつぎ手を使用せず、直接給水ホースを取り付けてください。		
→ step3		

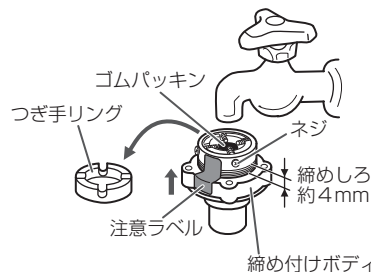
水栓が合わないときは、お買い上げの販売店または水道工事店にご相談ください。

step2

マジックつぎ手を取り付ける

1 ネジ(4本)をゆるめ、マジックつぎ手のゴムパッキンと水栓の先端を垂直に押し当てる

- 水栓の径が大きいときは、つぎ手リングをはずしてください。
- 注意ラベルは締め付けボディをゆるめた状態で貼ってあります。水栓にマジックつぎ手をネジで締め付けるまでは、はがさないでください。

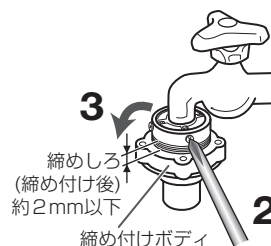


2 水栓の先端がマジックつぎ手の中心になるようにネジを均等にしっかり締め付ける

- 壁側になるネジは前もって調整しておくとう便利です。

3 注意ラベルをはがし、締め付けボディを矢印方向へ回して、締めしろが約2mm以下になるまで強く締め付ける

- 強く締め付けしないと水もれする恐れがあります。



ご注意

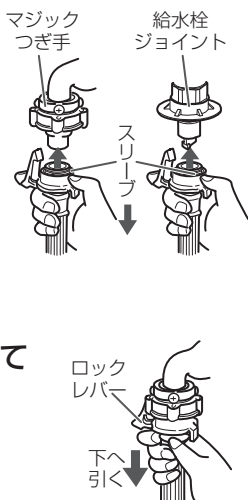
- 取り付けかた・転居の際の取り換え・長期間の使用でゆるみが生じたなどで、水もれする場合
→ 1 図のように締めしろを約 4mm にゆるめてから、取り付け直してください。
- パッキンに蛇口の形が付いていたり、劣化している場合
→ マジックつぎ手を取り換えてください。
転居や取り付け直したときは、特にご注意ください。
- ゆるみ・ぐらつき・傾きがないか、確認してください。
- 今までお使いのマジックつぎ手があっても、必ず新品と取り換えてください。

step3

給水ホースを取り付ける

水栓側

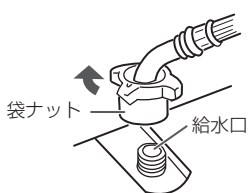
- 1 スリーブを引き下げたままマジックつぎ手(または給水栓ジョイント / オートストッパー水栓)に差し込む
- 2 スリーブをはなし、「パチン」と音がするまで差し込む
- 3 ロックレバーがかかっているのを確認した後、給水ホースを下へ引き、完全に取り付けができていないか確認する



- ロックレバーと本体が接触しない位置で取り付けてください。(水もれの恐れ)

本体側

- 1 袋ナットの先を給水口にあてがう
- 2 袋ナットを傾きのないように確実に締め付ける



ご注意

- 転居などで取り付け直したときは、特にご注意ください。
- 給水ホースを接続後、水栓を開き、給水ホースの接続部から水もれがないか確認してください。



給水ホースをはずす場合

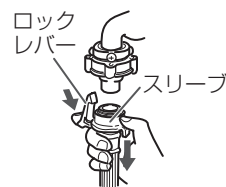
水栓を閉じるだけでは水が飛び散りますので、次の手順を必ずお守りください。

- 1 水栓を閉じ、**入** 電源を入れる
- 2 **コース** 「おしゃれ着」を選ぶ
- 3 **スタート** スタートし、
一時停止 すぐに **切** 電源を切る

- 給水ホース内の水を抜き、水圧を下げて水の飛び散りを防ぐためです。

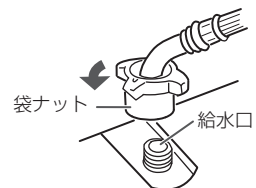
水栓側

ロックレバーを押し、スリーブを引き下げて給水ホースをはずし、給水ホース内の残水をバケツなどで受ける



本体側

袋ナットをゆるめてはずす



給水ホースを延長する場合

お買い上げの販売店にご相談のうえ、別売の給水延長ホースをお買い求めください。 別売 → P54

6

アース・電源

アース工事は有料です

警告



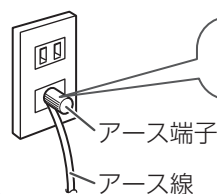
万一の感電防止のため、アース線を確実に取り付ける
(故障・漏電による感電の原因)

- 漏電ブレーカーの取り付けをおすすめします。詳しくはお買い上げの販売店または電気工事店にご相談ください。
- アースの付けは必ず、電源プラグをコンセントから必ず抜いて行ってください。
- 設置場所の変更や転居の際にも、アースの取り付けを必ず行ってください。



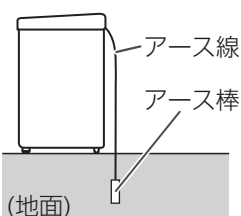
定格15A以上・交流100Vのコンセントを単独で使う
電源プラグは根元まで確実に差し込む
(火災・感電の原因)

コンセントにアース端子がある場合



アースの先端を確実にアース端子に接続する

コンセントにアース端子がない場合



法令により電気工事士によるD種接地工事が必要です。お買い上げの販売店または電気工事店にご依頼ください。

お願い

- ガス管、電話線や避雷針、水道管には接続しないでください。(法令などで禁止されています)

据え付け (つづき)

7

設置確認・試運転

必ず行ってください

確認重要箇所

- ☐ 水準器により水平設置されていますか。→P45

- ☐ 本体上端の対角(右前・左後および 左前・右後)を押さえたとき、ガタつきはありませんか。

●ガタつきがあると、脱水時の振動・騒音・故障の原因になります。→P45



- ☐ 調整足はしっかり締まっていますか。→P45



- ☐ 水栓側および本体側の給水ホース接続部から水もれしていませんか。→P46~47

- ☐ 定格15A以上・交流100Vのコンセントを単独で使っていますか。→P47

- ☐ 電源コードを製品本体で踏みつけたり、はさみこんだりしていませんか。

- ☐ アースはしっかり接続されていますか。→P47

- ☐ 排水ホースや接続部などから水もれしていませんか。→P42~43

- ☐ 排水ホースの立ち上がりは15cm未満になっていますか。→P42・44

- ☐ 排水できましたか。

●排水口に糸くず・ゴミなどが詰まっていると排水できません。

試運転

①給水→②洗い→③排水→④脱水 運転(約5分)を行います。

- 洗濯・脱水槽内には、何も入れないで次の手順で試運転をしてください。
- 水もれ・給排水の不具合・異常な音・本体のガタつき・揺れないことを確認してください。

1 水栓を開き、上ぶたを閉める

2 電源「切」の状態 で 洗い と すすぎ を 押しながら 入 電源を入れる

- 「ピー」と鳴り、**8:88** を表示します。

3 スタートする

- 試運転を開始し、残時間 **: 5** (5分) を表示します。

約5分後に自動終了します。

- 異常な音、ガタつき、揺れはでていませんか。
設置状態にガタつきはありませんか。

- 水もれはありませんか。
給水ホース、排水ホースの接続部から水滴がにじんでいませんか。

次の異常時には、エラー表示とブザーでお知らせします。

- E:1** ●給水ホースが接続され、水栓が開いていますか。

- E:2** ●排水ホースの確認
・立ち上がりは15cm未満になっていますか。
・排水口(フィルターやトラップ部)が糸くずなどで詰まったり、ふさがれたりしていませんか。

一時停止後、エラーの原因を取り除きスタートすると運転を継続します。

故障かな？

修理依頼やお問い合わせの前に、以下をご確認ください。

状 態		原 因 / 調べるところ
本 体	運転しない	● 電源プラグをコンセントにしっかり差し込んでいますか。 ● 電源が入っていますか。 ● 「スタート / 一時停止」 ボタンを押しましたか。 ● 予約中ではないですか。 ● 上ぶたが閉まっていますか。 ● 水栓を開いていますか。 ● 停電していませんか。 ● ご家庭のヒューズ・ブレーカーが切れていませんか。
	運転中や電源スイッチを切っても操作パネル部が熱を持っている	● 部品の放熱作用によるものです。
洗 い ・ すす ぎ	給水前にパルセーターが回転する	● 洗濯量を検知しているためです。 布量検知 ➡ P13
	少ない水量でパルセーターが回転する	● 「標準」「自分流」「ゆったり」「すすぎ 1 回」「つけおき」「念入り」「やさしく」コースでは、高濃度の洗剤液を繊維の奥まで浸透させるため、少ない水量からかくはんが始まります。 ➡ P17
	途中で給水する	● 水量や洗濯物の状態を検知し、うまく洗濯できるように補給水機能がはたらいたためです。次の原因が考えられます。 ・ 洗濯物を後から追加した。 ・ 水量が減り、それを自動的に補う機能がはたらいた。 ・ 洗濯物の布回りをよくする機能がはたらいた。 ・ ソフト仕上剤を自動的に追加した。
	循環水が出ない	● 洗濯物の量・素材、水量によっては上部から循環水が出ない場合があります。
	注水すすぎなのに排水ホースから水が流れ出ていない	● 水圧が低いときや設定水量が低いときは、排水しないことがあります。
	注水すすぎなのにためすすぎになる	● 給水量が多い場合は、洗濯・脱水槽からあふれるのを防ぐため、ためすすぎになります。
	すすぎからスタートすると給水しない	● 排水→脱水してから、すすぎの給水を始めます。
脱 水	ためすすぎが追加される（給水する）	● 洗剤量が多すぎたり、排水ホースの途中が高くなるなど排水状態が悪く、うまく脱水できない（脱水の回転が上がらない）ときは、ためすすぎを追加します。 排水ホースの取り付け ➡ P42・44
	始めから高速で脱水しない	● 脱水を効果的に行うために、徐々に回転を上げる運転をします。
	脱水の途中ですすぎになる（給水する）	● 洗濯物が片寄ると、片寄りを修正するためにすすぎを行い、再び脱水をします。

据
え
付
け

故
障
か
な
？

故障かな？（つづき）

修理依頼やお問い合わせの前に、以下をご確認ください。

状 態		原 因 / 調べるところ
風乾燥	乾きが悪い	- 洗濯物の種類・量・室温・湿度などにより乾燥状態が変わります。タイマー式のため、乾きに関係なく終了します。乾き具合に応じて風乾燥運転を追加設定してください。 - 洗濯量が多すぎませんか。化繊混紡の衣類で 3.5kg 以下にしてください。洗濯量を少なめにすると、風乾燥の効果が上がります。 - 脱水が不十分な衣類を入れていませんか。 - 化繊混紡以外の衣類が混ざっていませんか。 風乾燥をする ➡ P24
	運転が終了しても乾いていない	
水 量	洗濯物の量に対する水量の表示がおかしい	水量は、洗濯量で決まります。化繊など軽いものが多いときに水量を少なく表示したり、ぬれた洗濯物を入れたときに多く表示したりすることがありますが、故障ではありません。 布量検知 ➡ P13 自動設定水量を調節したい ➡ P35
	同じ量を洗っているのに水量表示が違うことがある	
時 間	すすぎ前の排水・脱水時間が長い	- 泡立ちをおさえ、すすぎ性能を良くするため、すすぎ前の排水・脱水を長くしています。 - 所要時間は、給水量毎分 15 L で計算しています。15 L 以下であれば、長くなります。また、毎分 5L 以下の場合、洗濯・脱水槽に水をためる時間が大幅にかかり、さらにすすぎを良くするため、ためすすぎを 1 回追加しますので洗濯時間は長くなります。 - あらかじめ水が入っているときや水量をお好みで設定したときは、所要時間が変わることがあります。 - 残時間表示は、水道水圧・排水・脱水状態などにより、補正しながら表示しているため、変わることがあります。
	洗濯時間が長い	
	残時間表示が途中で変わる	
風呂水	風呂水を吸水しない 風呂水が正しく吸水できないときは、自動的に水道水に切り換わり、運転を継続します。	「風呂水」ボタンを押して、風呂水使用行程を設定しましたか。 - 吸水つぎ手は風呂水吸水口に確実に差し込まれていますか。 ➡ P28 - 風呂水吸水ホースを巻いたまま使用していませんか。 ➡ P28 - 風呂水吸水ホースの折れ曲がり・つぶれ・変形・破れ・ひび割れがありませんか。 - 風呂水吸水ホースの最も高い位置から水面までの高さが 1.2m 以上ありませんか。 ➡ P28 - 浄化フィルターやポンプフィルターにゴミがたまっていませんか。 ➡ P37 - 浄化フィルターが浴槽の水の中に入っていますか。 - 浴槽の中に残り湯がありますか。 - 発泡性のある入浴剤を使っていますか。 ➡ P29 - お買い上げ後、初めて風呂水を使うとき、呼び水をしましたか。 ➡ P29

状 態	原 因 / 調べるところ
音	● 凍結防止（残水排水）設定をしている場合は、凍結を防ぐため、排水バルブの水抜き音がします。 凍結防止方法 ➡ P36
	● 本体の振動を抑えるために、洗濯・脱水槽上部に入っている液体の音です。脱水終了後や洗濯・脱水槽を手でゆらしたときに「シャー」「チャプチャプ」という音がすることがありますが異常ではありません。
臭い	● ゴム部品を使っているため、はじめはゴムの臭いがしますが使用するにつれてなくなります。 ● 排水口にたまった汚れの臭いが逆流することがあります。集合住宅などで排水口に臭気防止用トラップがない場合は、本体・洗濯物に臭いがつくことがあります。 処置 ● 定期的に排水口を掃除してください。 ➡ P38 ● 臭気防止用トラップがない場合は、トラップを設置してください。 ● 洗濯・脱水槽内に付着している石けんカス、黒カビなどにより臭いが発生する場合があります。 処置 ● 洗濯槽クリーナーを使用し、「槽洗浄」コースを運転してください。 ➡ P40 ● とくとき、槽乾燥すると臭いの発生を防ぐことができます。 ➡ P24 ● 使わないときは、上ぶたを開放し風通しをよくしてください。
その他	● 据え付け時や初めて使用するとき排水ホース接続口から水が出る
	● 衣類が黄変する
	● すすぎ回数を増やしたり、注水すすぎをおすすめします。 ● 水量を多めに設定してください。 ● 糸くずフィルターを掃除してください。 ➡ P39 ● 糸くずの付着が気になる衣類 ➡ P11
	● ソフト仕上剤投入容器のキャップの「満量 FULL」よりも多くソフト仕上剤を入れていませんか。サイフォン現象により流れ出ます。 ● 上ぶたが閉まっていますか。 ● 脱水時に洗濯・脱水槽の中で洗濯物が片寄っていませんか。 ● お好み設定方法を間違えていませんか。 ● 槽洗浄中ではありませんか。（約11時間つけおきをします。） 以上の原因でないときは、こんな表示がでたら ➡ P52～53 をご確認のうえ、お買い上げの販売店にご相談ください。

故障かな？

こんな表示がでたら

表示／状態	調べるところ	処 置
E1 給水しない	● 水栓を開いていますか。 ● 給水口の網にゴミなどが詰まっていませんか。→P38 ● 凍結していませんか。→P36 ● 断水していませんか。 ● 井戸水を使っていませんか。→P5	一時停止後、 異常原因を取り除き、 スタートする
E2 排水しない	● 排水ホースを倒していますか。 ● 排水ホースがつぶれていませんか。 ● 排水ホースが途中で高くなっていませんか。→P42・44 ● 排水ホースを排水口に差し込みすぎて、排水ホースの先端がふさがれていませんか。→P42 ● 排水口（フィルターやトラップ部）に糸くずなどが詰まっていませんか。→P38	
U3 脱水しない	● 洗濯物が片寄っていませんか。 ● 本体が傾いたり、ガタついたりしていませんか。→P45 ● 排水ホースを排水口に差し込みすぎて、排水ホースの先端がふさがれていませんか。→P42 ● 排水口（フィルターやトラップ部）に糸くずなどが詰まっていませんか。→P38	
U4 運転しない （一時停止している）	● 上ぶたが開いていませんか。	上ぶたを閉める
U5 洗いのときに風呂水を 正しく吸水しない 異常報知しても、自動的に水道水に切り換わり運転を継続します。	● 吸水つぎ手は風呂水吸水口に確実に差し込まれていますか。→P28 ● 風呂水吸水ホースを巻いたまま使用していませんか。→P28 ● 風呂水吸水ホースの折れ曲がり・つぶれ・変形・破れ・ひび割れがありませんか。 ● 風呂水吸水ホースの最も高い位置から水面までの高さが1.2m以上ありませんか。→P28 ● 浄化フィルターやポンプフィルターにゴミがたまっていますか。→P37 ● 浄化フィルターが浴槽の水の中に入っていますか。 ● 浴槽の中に残り湯がありますか。 ● 発泡性のある入浴剤を使っていませんか。→P29 ● お買い上げ後、初めて風呂水を使うとき、呼び水をしましたか。→P29	運転終了後、 異常原因を取り除く
 洗い すすぎ1 風呂水を正しく 吸水しない 選んでいる風呂水表示を点滅しながら、自動的に水道水に切り換わり運転を継続します。		

表示／状態

調べるところ

Ud

上ぶたが開かない

- チャイルドロックを設定していませんか。➡P35

Ud

運転後表示する

- 凍結防止（残水排水）設定をしていませんか。➡P36

その他の表示

E7 E9 EA

Ed EF EP

EU

E41 E42

E45 E46

など

制御部品の点検や修理が必要です。

電源プラグをコンセントから抜き、水栓を閉じてお買い上げの販売店に連絡し、点検・修理を依頼してください。

修理を依頼する前に

初期化をお試しください

本体が、外部からの雑音や妨害ノイズの影響を受けて、正常に作動しない場合があります。

下記手順に従い初期化を行ってください。購入時の設定内容に戻ります。

ただし、自動設定水量の調節 ➡P35 は解除されません。

初期化の方法

- 1 入 電源を入れる
- 2 風呂水 約 6 秒間押し続ける
・「ピー」と鳴り、初期化が完了
- 3 切 電源を切る

再度電源を入れて、動作を確認してください。

なお、異常があるときは、内部をさわらずに電源プラグをコンセントから抜き、水栓を閉じてお買い上げの販売店、または当社 修理相談窓口 ➡P56 にご連絡ください。

お願い

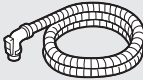
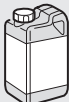
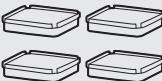
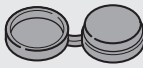
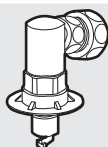
- 故障などで、洗濯途中の洗濯物を長期間放置すると色落ち、色移りすることがあります。
➡ 洗濯物は手洗いなどをしてください。

こんな表示がでたら

別売部品

お買い上げの販売店でお求めください。

希望小売価格は 2017 年 5 月現在

部品名		部品コード・品番	希望小売価格
大物洗い用洗濯ネット		CN-3 301 0 2169 20500	3,500 円 (税抜)
風呂水吸水ホース 長さ 7m		301 0 3275 31100	1,800 円 (税抜)
フィルター A (浄化フィルター用) (消耗部品)		301 2 8752 10900	200 円 (税抜)
糸くずフィルター 抗菌 (消耗部品)		LINT-51(G) 301 0 2160 26801	800 円 (税抜)
洗濯槽クリーナー		SWCLEAN-1 S0480002	2,000 円 (税抜)
洗濯機トレイ 露付きによる床のぬれ防止用に 幅 660 × 奥行 660 × 高さ 32mm (外寸)		TRAY-5 301 2 4134 21400	7,000 円 (税抜)
ホースバンド (排水ホース用)		301 2 3341 19900	200 円 (税抜)
真下排水パイプ 排水口が本体真下中央部に あるときに	 真下排水パイプ  接着剤  ホースバンド  クッション	● HW-PIPE-2 (商品扱い) ● SW-PIPE-1 (サービス扱い) 301 0 3224 00100	1,200 円 (税抜)
高さ調整脚 真下排水パイプを使用するときに 本体の高さが約 20mm 高くなります。 2 枚 (約 40mm) まで重ねられます。		HW-KYAKU-ASW (商品扱い)	600 円 (税抜)
排水ホース補修キット 排水ホースを延長するときに 長さ 1.34m	 排水ホース  ホースつぎ手  ホース口  ホースバンド  接着剤	S114755	1,700 円 (税抜)
高さ調節クッションゴム 傾斜床面、凹凸面に据え付けるときに 厚さ 5mm		301 2 1442 23400	500 円 (税抜)
給水栓ジョイント 水もれ防止機能付き ※給水栓ジョイントは、蛇口の形態によっては、取り付け できないものがあります。詳しくは、お買い上げの販売 店にご相談ください。		CB-J6 301 0 3470 25000	2,400 円 (税抜)
給水延長ホース		【1m】 301 0 3275 24900 【2m】 301 0 3275 25000 【3m】 301 0 3275 25100	1,700 円 (税抜) 2,200 円 (税抜) 2,600 円 (税抜)

保証とアフターサービス

保証書(別添付)

お買い上げの販売店で発行しますので、「販売店・お買い上げ日」などの記入をお確かめのうえ、内容をよくお読みのあと、大切に保管してください。
保証期間は、お買い上げ日より1年間です。

修理を依頼されるとき

➡P52～53に従って調べてください。直らないときは内部機構をさわらずに電源プラグをコンセントから抜き、水栓を閉じ、お買い上げの販売店にご相談ください。

ご連絡いただきたい内容	
製 品 名	全自動電気洗濯機
品 番	AQW-VW1000F
お 買 い 上 げ 日	年 月 日
お 名 前	
ご住所・電話番号	
故 障 の 内 容	できるだけ具体的に

- ◆保証期間中は
保証書の規定に従って、販売店が修理させていただきます。
- ◆保証期間をすぎている場合は
修理により使用できる場合は、ご要望により有料で修理させていただきます。
- ◆保証期間内であっても、お客さまの誤使用で故障した場合は、有料修理となります。
- ◆修理料金の仕組み 修理料金は、次の内容で構成されています。

技術料	診断、修理、調整、点検などの費用です。
部品代	修理により使用した部品および補助材料代です。
出張料	ご依頼により、技術者を派遣する費用です。

補修用性能部品の保有期間

電気洗濯機の補修用性能部品の保有期間は、製造打ち切り後6年です。
● 補修用性能部品…その製品の機能を維持するために必要な部品

外国での保証は

この商品を使用できるのは、日本国内のみで、国外では使用できません。また、アフターサービスもできません。
This appliance is designed for domestic use in Japan only and can not be used in any other countries. No servicing is available outside of Japan.

転居されるときは

転居によりお買い上げの販売店のアフターサービスが受けられなくなる場合は、事前に販売店にご相談ください。

一般家庭用以外の目的でご使用になるとき

美容院、美容院、ホテルなどでの業務用使用、寮や病院など共同使用により1日の使用時間が一般家庭に比べて多い場合は、短期間で部品（モータ、軸受などの機構部品）の交換が必要になることがあります。また、耐久年数も減少します。
このようなご使用は、保証期間の対象になりません。
お買い上げの販売店にご相談のうえ、業務用機器をお使いになることをおすすめします。

仕様

仕様は製品改良のため、予告なく変更することがあります。

種 類	全自動電気洗濯機
洗 濯 方 式	うず巻式
外 形 寸 法	幅616×奥行625×高さ1010 (mm)
製 品 質 量	41 kg
電 源	100 V・50 Hz/60 Hz共用
電 動 機 定 格 消 費 電 力	380 W (50/60 Hz)
標 準 洗 濯 容 量 (乾 燥 布 質 量)	10.0 kg
標 準 脱 水 容 量 (乾 燥 布 質 量)	10.0 kg
標 準 水 量	55 L
標 準 使 用 水 量 (標 準 コース)	99 L
使 用 水 道 水 圧	0.03～1 MPa (0.3～10 kgf/cm ²)

風呂水ポンプ(本体内蔵)

揚 水 量	12 L/分 (吸い上げ高さ1.2m・ホース4mのとき)
-------	------------------------------

- 品番の () 内記号は色記号です。
- 待機時消費電力（電源を「切」にした状態の電力）は、^{ゼロ}0 です。
- 標準洗濯・脱水容量は、JIS（日本工業規格）で規定された布地で乾燥状態の場合です。

お客さまご相談窓口

■まずはお買い上げの販売店へ…

家電商品の修理のご依頼やご相談および部品のご購入は、お買い上げの販売店へお申し出ください。
転居や贈答品でお困りの場合は、下記の相談窓口にお問い合わせください。

家電商品についての全般的なご相談

〈アクア 株式会社〉

受付時間：（365日）9：00～18：30

総合相談窓口

固定電話  0120-880-292
携帯電話・PHS  0570-040-292（有料）
FAX  0570-013-790（有料）

家電商品の修理サービスについてのご相談

〈アクア 株式会社〉

受付時間： 月曜日～金曜日 9：00～18：30

土曜・日曜・祝日 9：00～17：30

修理相談窓口

固定電話  0120-778-292
携帯電話・PHS  0570-030-292（有料）

お客さまご相談窓口におけるお客さまの個人情報のお取り扱いについて

お客さまご相談窓口でお受けした、お客さまのお名前、ご住所、お電話番号などの個人情報は適切に管理いたします。また、お客さまの同意がない限り、業務委託の場合および法令に基づき必要と判断される場合を除き、第三者への開示は行いません。なお、お客さまが当社にお電話でご相談、ご連絡いただいた場合には、お客さまのお申し出を正確に把握し、適切に対応するために、通話内容を録音させていただくことがあります。

<利用目的>

- お客さまご相談窓口でお受けした個人情報は、商品・サービスに関わるご相談・お問い合わせおよび修理の対応のみを目的として用います。なお、この目的のためにアクア株式会社および関係会社で上記個人情報を利用することがあります。

<業務委託の場合>

- 上記目的の範囲内で対応業務を委託する場合、委託先に対しては当社と同等の個人情報保護を行わせると共に、適切な管理・監督をいたします。個人情報の取り扱いについての詳細は、当社ホームページをご覧ください。 <http://aqua-has.com/privacy/>

廃棄時に ご注意願います

家電リサイクル法では、お客さまがご使用済みの洗濯機を廃棄される場合は、収集・運搬料金と再商品化等料金（リサイクル料金）をお支払いいただき、対象品を販売店や市町村に適正に引き渡すことが求められています。

愛情点検 長年ご使用の洗濯機の点検を！



こんな症状は
ありませんか

- 電源コード・プラグが異常に熱い。
- 洗濯・脱水槽が止まりにくい。
- 水もれがする。（ホース、マジックつぎ手）
- こげくさい臭いや運転中に異常な音や振動がする。
- 本体にさわるとビリビリ電気を感ずる。
- その他の異常や故障がある。

ご使用
中止

このような症状のときは、故障や事故の防止のため、スイッチを切り、コンセントから電源プラグを抜き、水栓を閉じて必ず販売店に点検をご相談ください。



この製品は法律で表示を義務づけられた特定の化学物質^{【注1】}を含有していません^{【注2】}。

（JIS C 0950「電気・電子機器の特定の化学物質の含有表示方法」に従って表示しております）

【注1】「鉛及びその化合物」、「水銀及びその化合物」、「カドミウム及びその化合物」、「六価クロム化合物」、「ポリブロモビフェニル」及び「ポリブロモジフェニールエーテル」の6種類の化学物質

【注2】対象の化学物質の含有率が基準値以下であることを意味します。また、除外項目は対象としておりません。

<http://aqua-has.com/j-moss/>

アクア 株式会社

〒100-0005 東京都千代田区丸の内2-1-1

品 番	AQW-VW1000F		
お買い上げ日	年	月	日
お買い上げ店名	電話（ ） —		